

JLPT N1 文法 整理シート

N1 文法整理 ・ 句型一覽（句型・意思・例句）

共 577 個 N1 句型，依類別整理成一張速覽表。每個句型附**接續形式・中文意思・一句例句**，句型與例句為 Klee One 教科書體。適合考前速覽與複習，想看完整解說與更多例句請到文法辭典頁。

助詞 1 個

～もん
～嘛 / ～啊（口語終助詞、含撒嬌・抱怨・不滿語氣）

例 だって知らなかったんだもん、仕方ないじゃない。因為人家不知道嘛，這也沒辦法啊。

句型 549 個

N／普通形 + の + にひきかえ
與～相反 / 相對於～（強烈對比、含主觀評價）

例 真面目な兄にひきかえ、弟は怠け者で困っている。相對於認真的哥哥、弟弟卻是懶惰鬼、令人頭痛。

～に越したことはない
最好是～ / 沒有比～更好的了（一般常識的最佳選擇）

例 用心するに越したことはないから、傘を持っていたほうがいい。小心為上，還是帶把傘去比較好。

動詞辞書形 + ともなく／ともなしに
無意中～、不經意地～、無心地～

例 窓の外を見るとともなく見ていたら、陽明山の方角に虹がかかっていた。無意中望向窗外、看見陽明山方向掛起了一道彩虹。

N／普通形 + とあって
因為～的緣故（特殊狀況下、自然會～）

例 春節連休とあって、桃園空港は多くの帰省客で賑わっている。因為是春節連假、桃園機場擠滿了返鄉人潮。

普通形／N + とはいえ
雖說～、話雖如此～（逆接承認）

例 春とはいえ、陽明山の朝晩はまだ冷たい風が吹く。雖說已經是春天、陽明山的早晚還是會吹起冷風。

引用節 + とばかりに
彷彿在說～似的、簡直像在表示～地

例 子供たちは待っていましたとばかりに、夜市の射的に飛びついた。孩子們彷彿在說「等好久了！」似地、衝向夜市的射擊攤。

動詞辞書形 + まじき + N
不該～的、絕對不可以～的（強烈譴責）

例 教師としてあるまじき行為だ。這是身為教師絕對不該有的行為。

動詞辞書形 + べくもない
根本不可能～、無從～（強烈否定可能性）

例 真相はもはや知るべくもない。真相已經無從得知。

N + にもまして
比～更甚、超過～（程度上勝過比較對象）

例 例年にもまして、今年の台北の夏は厳しい暑さだ。比起往年、今年台北的夏天熱得更厲害。

N + にかこつけて
藉口～、找～當理由（含負面語感）

例 誕生日にかこつけて、夜市で夜中まで食べてしまった。藉口慶生、在夜市吃到半夜。

N + の極み／の至り
～至極、極致的～、～到極點

例 JLPT N1 で賞をいただき、光栄の至りでございます。能獲得 JLPT N1 獎項、實在是無上光榮。

数量詞「一～」 + たりとも
連一～也（不）～、即使一～也不行

例 一日たりとも、君のことを忘れた日はない。一天都沒有忘記過你。

N1 + あっての + N2
正因為有～才有～、沒有～就沒有～

例 命あっての物種、無理はしないでください。留得青山在不怕沒柴燒、請不要勉強自己。

N(の) + いかんで／いかにによって
根據～如何（而～）、視～而定

例 面接の結果いかんで、日本企業への採用が決まる。視面試結果而定、是否被日商錄取會有所決定。

N(の) + いかんによらず／いかににかかわらず
不論～如何（都～）、無關～的情況

例 理由のいかんによらず、遅刻は認められない。不論理由為何、遲到都不被允許。

N／動詞ます形 + ながらにして／ながらの
～依舊～、保持著～的狀態（古典維持）

例 インターネットのおかげで、台湾の家に居ながらにして日本のニュースが見られる。託網路之福、人在台灣足不出戶也能看日本新聞。

N／動詞る + こと + なくして（は）
如果沒有～就～（不可能、無法）

例 努力なくしては、JLPT N1 合格は有り得ない。沒有努力、就不可能考過 JLPT N1。

動詞ない形 + までも
雖然沒有達到～的程度、但～（讓步比較）

例 毎日とは言わないまでも、週に三回は柴犬と散歩している。雖然不到每天、至少一週帶柴犬散步三次。

動詞／い形／な形／N + ばこそ
正是因為～、就是因為～（強調原因）

例 生徒のことを大切に思えばこそ、Iku 先生は厳しく言うのだ。正因為珍惜學生、Iku 老師才會嚴格地說。

動詞辞書形 + べからず／べからざる
禁止～、不應～、不可～的（古語禁令）

例 「立ち入るべからず」と書かれた看板が媽祖廟の本殿の前に立っていた。媽祖廟本殿前豎著一塊寫著「禁止進入」的告示牌。

N + まみれ
沾滿～、滿身是～（負面、髒污）

例 柴犬は陽明山の泥まみれになって帰って来た。柴犬從陽明山回來時、滿身都是泥巴。

N + めく

～像、帶有～的氣息、有～的感覺

例 三月に入り、陽明山もようやく春めいてきた。進入三月、陽明山總算有了春天的氣息。

普通形／N + ゆえ（に）／ゆえの

因為～、由於～、～的緣故

例 若さゆえに許される失敗もある。也有些錯誤是因為年輕而被原諒的。

N + をおいて + 否定

除了～以外（再也沒有）、唯有～才～

例 この役を演じられるのは、彼をおいて他にいない。能演這個角色的、除了他別無他人。

N + を皮切りに（して）／を皮切りとして

以～為開端、從～開始（一系列展開）

例 台北公演を皮切りに、台灣全土ツアーが始まる。以台北公演為開端、全台巡迴將陸續展開。

N + をもって

以～、用～（手段／時間／結束）

例 本日をもって、当店は閉店させていただきます。本店今日起停止營業。

N + を限りに

以～為止（從此終止）、以～為界限

例 今日を限りに、タバコをやめることにした。從今天起、決定戒菸。

N + を余儀なくされる／余儀なくさせる

不得不～、被迫～（無奈接受）

例 悪天候により、試合は中止を余儀なくされた。由於天氣惡劣、比賽不得不取消。

N／い形／な形／動詞普通形 + もいいところ（だ）

～到極點（負面）、太～了、簡直是～（譏諷）

例 そんな嘘に騙されるなんて、馬鹿もいいところだ。竟然會被那種謊話騙、簡直愚蠢透頂。

N／動詞辞書形 + だに

連～都（不）～、光是～就～（古語強調）

例 想像するだに恐ろしい事故だった。那是個光是想就令人害怕的事故。

N + すら／ですら

連～都～、甚至～（書面強調）

例 専門家ですら解けない難問だった。這是連專家都解不開的難題。

N + ずくめ

清一色全是～／淨是～（多為慣用搭配）

例 葬式には黒ずくめの服装で参列するのが礼儀だ。出席葬禮以全身黑的服裝是禮儀。

動詞ない形 + ずにはおかない／ないではおかない

必然會～、絕對會引起～、不～誓不罷休

例 彼の真に迫る演技は、観る人を感動させずにはおかない。他逼真的演技、必然會讓觀眾感動不已。

動詞ない形 + ずにはすまない／ないではすまない

必須～、不～就過不去、不～不行（道義／社會壓力）

例 あれだけ迷惑をかけたのだから、謝らずにはすまないだろう。畢竟給人添了那麼大的麻煩、不道歉就過不去吧。

動詞辞書形 + にしのびない

不忍～、難以做出～（情感上做不到）

例 子供の頃から使っているぬいぐるみは、捨てるにしのびない。從小用到大的玩偶、實在捨不得丟。

N／動詞辞書形 + にたえる

值得～、經得起～

例 この作品は世界的な鑑賞にたえるレベルだ。這部作品的水準、足以經得起世界級的鑑賞。

N／動詞辞書形 + にたえない

難以承受～、不堪～、無比～（兩用方）

例 この記事は誤字が多すぎて、読むにたえない。這篇報導錯字太多、讓人不堪卒讀。

N + ともなれば／ともなると

一旦變成～、到了～的程度／立場、就會～

例 大企業の社長ともなれば、休日も仕事に追われる。身為大企業的社長、連假日也被工作追著跑。

動詞ない形／い形容詞くない／な形容詞でない + こともない

／でもない

也不是不～、也不是沒～、勉強可以～

例 納豆は好きじゃないけど、食べないこともない。雖然不喜歡納豆、但也不是不吃。

動詞辞書形／た形 + そばから

剛～就馬上又～、才剛～立刻又～

例 単語を覚えるそばから忘れてしまうので、勉強が進まない。單字才剛背完馬上就忘、唸書根本毫無進展。

こともあろうに + （句子）

偏偏～、竟然～（沒想到會選這個／竟然這樣）

例 こともあろうに、結婚式の当日に新郎が遅刻してきた。偏偏在婚禮當天、新郎居然遲到了。

N + に余る

～得超過容量、過分到難以容忍／過分到無法承受

例 最近の彼の言動は目に余るものがある。最近他的言行真的讓人看不下去。

動詞辞書形／N + に足る

值得～、足以～（達到了～的水準）

例 彼は信ずるに足る人物だ。他是個值得信賴的人。

動詞辞書形／N + に足りない／に足らない

不值得～、不夠～（達不到那個水準）

例 それは取るに足りない小さな問題だ。那是一個不值一提的小問題。

N + に至っては

至於～就（更）～、講到～甚至～（舉極端例）

例 長男は遅刻、次男はサボリ、三男に至っては家に帰ってこない。大兒子遲到、二兒子翹班、最誇張的是三兒子連家都不回。

N／動詞辞書形 + に至って

到了～的階段（才終於）～、發展到～的地步

例 事ここに至って、もはや後戻りはできない。事到如今、已經無法回頭。

どうしじしよけい かた
動詞辞書形／N + に難くない

不難～、容易～（不需特別努力就能做到）

例 彼の悔しさは想像に難くない。 他的不甘心、可以想像得到。

ふつうけい
普通形／N + の + こととて

由於是～、因為是～的緣故（請見諒 / 請原諒）

例 不慣れなこととて、ご無礼を致しましたら お許してください。 因為不夠熟練、若有失禮之處還請見諒。

いやしくも + N／普通形

既然身為～就（應該）～、好歹也是～

例 いやしくも教師たる者、生徒の手本となるべきだ。 既然身為教師、就應該成為學生的榜樣。

ふつうけい
N／普通形 + ではあるまいし

又不是～（為什麼還～？）

例 子供じゃあるまいし、そんなことで泣かないで。 又不是小孩、別為那種事哭了。

N + なりとも

哪怕只是～、就算只有～也（請對方接受最低限度）

例 一言なりとも、お礼を申し上げたいと思って参りました。 哪怕只是一句、也想當面向您道謝、所以就過來了。

ふつうけい
N／普通形 + というもの

～這種東西（普遍道理） / 整整～這段時間

例 親というものは、いつまで経っても子を心配するものだ。 父母這種人啊、不管過了多久都會擔心孩子。

けい
Vない形（ない取る） + んばかり

幾乎要～的程度 / 彷彿要～似地（誇張描寫）

例 その絵はあまりにもリアルで、今にも動き出さんばかりだ。 那幅畫實在太逼真、彷彿馬上就要動起來似的。

N（地位・立場） + たるもの（は）

身為～就應該 / 既然是～就必須～（莊重）

例 教師たるもの、常に学び続けるべきだ。 身為教師、就應該不斷學習。

Vます形（去ます）／N（移動性） + がてら

順便～ / 藉～的機會（多為移動・出門）

例 散歩がてら、近所のパン屋に寄ってきた。 散步順道、繞去附近的麵包店逛了一下。

すうりようし いち ひてい
數量詞（一～） + たりとも + 否定

即使一個 / 一秒 / 一日也不能～（強烈否定）

例 この件に関しては、一秒たりとも気を緩めることはできない。 關於這件事、連一秒鐘都不能鬆懈。

ふつうけい
N／普通形 + といえども

雖說是～但～ / 即使是～也不（例外）～（讓步莊重）

例 専門家といえども、すべての分野に精通しているわけではない。 雖說是專家、也並非精通所有領域。

N + はおろか + N + も／さえ／まで

別說～就連～也～（前項當然、連後項程度更甚的也～）

例 退院したばかりで、歩くことはおろか、立つことさえできない。 剛出院、別說走路、就連站都站不起來。

けい ひていてきけつ
Vて形 + は + 否定的結果

（重複的條件）每次～就會～（負面） / 要是～就糟糕了

例 梅雨の空は降っては止み、止んでは降るの繰り返しだ。 梅雨的天空、時下時停、反覆無常。

N + にあって（は／も）

在～的環境 / 立場 / 時期之下

例 コロナ禍にあって、台湾の夜市も大きな打撃を受けた。 在新冠疫情之下、台灣的夜市也受到嚴重打撃。

N + にしてからが

就連～都～ / 連～也尚且～

例 専門家にしてからが解決策を見つけれない、まして素人に分けるはずがない。 就連專家都找不出解決辦法、更別說外行人能懂。

N／數量詞 + にして

在～的時候 / 身分 / 程度（特殊感慨）

例 祖母は七十歳にして日本語の勉強を始めた。 祖母在七十歲的時候才開始學日語。

N（の） + いかんでは／いかんによっては

依～的情況、有可能～（暗示後句結果可能改變）

例 明日の天気いかんでは、運動会は中止になる可能性がある。 依明天的天氣狀況、運動會有可能會取消。

N + のいかんを問わず

不問～如何（一律～ / 不論～皆～）

例 理由のいかんを問わず、遅刻は欠席扱いとします。 不問理由、遲到一律以缺席論。

じしよけい
V辞書形 + なり

一～就立刻～（同一動作主・出乎意料的後續動作）

例 家に帰るなり、彼はソファに倒れこんで眠ってしまった。 他一回到家、就倒在沙發上睡著了。

ふつうけい
N／普通形 + とあれば

如果是～的話、就～（特殊條件・積極對應）

例 娘の頼みとあれば、どんな無理なお願いも聞き入れざるをえない。 如果是女兒拜託的、再無理的請求也只好答應。

ひていけい
V否定形 + ものでもない

也並非不～ / 也不是不～（消極肯定・條件可能性）

例 条件によっては、その仕事を引き受けないものでもない。 視條件而定、也不是不能接這份工作。

ひていけい
V否定形 + ものか／ものだろうか

難道不能～嗎 / 要是能～就好了（強烈願望・尋求方法）

例 この渋滞、何とかならないものか。 這個塞車、難道沒有什麼辦法嗎？

N + にかかわる + N

攸關～ / 關係到～的（重大事項）

例 命にかかわる大けがを負って、救急車で運ばれた。 受到攸關性命的重傷、被救護車送到醫院。

N + にかまけて

只顧～而疏忽其他（負面評價）

例 仕事にかまけて、家族との時間をおろそかにしてしまった。 光顧著工作、疏忽了和家人相處的時間。

N + に乗じて

趁～之機（多含負面評價）

例 大規模な停電の混乱に乗じて、商店への侵入事件が相次いだ。 趁著大規模停電造成的混亂、闖入商店的事件接連發生。

V辞書形／Vた形 + **までだ／までのことだ**
(決心) 大不了～罷了 / (過去) 只不過是～而已

例 もし 断られたら、別の 会社を 当たるまでだ。 如果被拒絕、大不了去找其他公司罷了。

N／普通形 + のも / こと + **もかまわず**
不顧～ / 不在乎～地 (做出旁人覺得不該做的)

例 陳さんは 人目も かまわず、合格通知を 見た 瞬間に 泣き 出した。
陳先生不顧旁人眼光、看到合格通知的瞬間就大哭了起來。

N + **であれ** + N + **であれ**
無論是～還是～、都～ (並列讓步)

例 大人であれ 子供であれ、命の 重さに 違いは ない。 無論是大人還是小孩、生命的重量並沒有不同。

V辞書形／N + の + **きらいがある**
有～的傾向 (負面評價) / 容易～

例 陳さんは 物事を 悲觀的に 考えるきらいが ある。 陳先生有把事情往悲觀方向思考的毛病。

N + **をよそに**
不顧～ / 無視～地 (罔顧該關心的事而～)

例 住 民の 反対を よそに、大型マンションの 建設工事は 強 行された。
罔顧居民的反對、大型公寓的建設工程被強行推動。

ふつうけい 普通形 + **と思いきや**
原以為～、結果卻～ (出乎意料)

例 今度の 試験は 難しいと 思いきや、意外に 簡単だった。 本以為這次的考試很難、沒想到出乎意料地簡單。

V辞書形 + **始末だ**
結果竟落到～的下場 (負面歸結)

例 何度も 注意したのに、彼は 逆ギレして 怒鳴り 出す 始末だ。 明明告誡他好幾次、結果他竟然反過來大發雷霆。

N + **を顧みず**
不顧～ / 不措～地 (明知有風險仍～)

例 消防士は 身の 危険を 顧みず、炎の 中へ 飛び 込んで 子どもを 救い 出した。 消防員不顧自身危險、衝入火場救出了孩子。

V辞書形 + **が早いか**
剛一～就立刻～ / 一～就馬上～ (兩個動作幾乎同時發生)

例 柴犬は ご 飯の 器 を 見るが 早いか、しっぽを 振り 始めた。 柴犬一看到飯碗、就立刻開始搖尾巴。

N + **にもまして**
比～更甚 / 比～還要更 (在某基準之上更進一步)

例 今年の 夏は 例年にもまして 暑く、連日 記録的な 気温を 更新して いる。 今年的夏天比往年更熱、連日刷新破紀錄的氣溫。

Vて形 + **やまない**
衷心地～ / 不停～ (強烈持續的願望 / 感情)

例 恩師の ご 健康と ご 多幸を お 祈りして やみません。 衷心祈禱恩師身體健康、幸福美滿。

N (職業／立場) + **にあるまじき** + N
身為～不該有的～ / 不配～的～ (嚴厲批判某身分不該做的行為)

例 教師に あるまじき 暴力的な 言動に、保護者たちは 怒りを 露に した。 對於不該出自教師的暴力言行、家長們表露憤怒。

Vます形 + **つ** + 反対動詞 Vます形 + **つ**
一邊～一邊～ / 忽～忽～ (古風書面・反対動詞のペア)

例 柴犬は 玄関を 行きつ 戻りつ、飼い 主の 帰宅を 待って いる。 柴犬在玄關走來走去、等主人回家。

N + **を踏まえて**
鑑於～ / 以～為前提 / 立足於～的基礎上

例 柴犬の 性格を 踏まえて、無理な 訓練は しない 方が いい。 鑑於柴犬的性格、不要勉強牠做訓練比較好。

V／A／N 普通形 + **とも知らず**
渾然不知～ / 毫不知道～ / 不曉得～

例 飼い 主がお 土産を 持って 帰る とも 知らず、柴犬は 静かに 寝て いた。 渾然不知主人會帶土産回來、柴犬靜靜睡著。

N／A 語幹 + **ぶる**
裝作～ / 自認為是～ / 擺出～的樣子 (多伴 ironic)

例 柴犬は 家では 大人ぶって いるが、公園では 子犬に 戻る。 柴犬在家裡裝大人、一到公園就變回小狗。

N + **きっての** + N
數一數二的～ / 首屈一指的～ / 在～之中最～

例 柴犬は 町内きっての アイドル 犬として 愛されて いる。 柴犬作為町內首屈一指的偶像犬、廣受疼愛。

N + **と相まって**
配合～ / 加上～ / 與～相互作用、產生～的效果

例 柴犬の 賢さと 飼い 主の 愛情が 相まって、素晴らしい 関係が 築か れた。 柴犬的聰明加上主人的愛、建立了美好的關係。

N + **と打って変わって**
跟～截然不同 / 與～判若兩人 / 和～相比、完全變了個樣

例 普段の 大人しさと 打って 変わって、柴犬は 散歩になると 子犬の ように はしゃぐ。 與平時的安靜判若兩犬、柴犬一散步就像小狗一樣興奮。

V辞書形 / N + **なり** + V辞書形 / N + **なり**
～也好～也好 / 不論～還是～ (推薦・勸告選擇)

例 柴犬に ご 飯を あげるなり 散歩に 連れて 行くなり、何か 世話を し て あげて ください。 餵柴犬飯也好、帶散步也好、請照顧牠一下。

V条件形 (～ば／～たら) + **それまでだ**
一旦～就完了 / ～就沒救了 / ～的話、就到此為止

例 大切な 柴犬に 逃げられて しまえば それまでだから、散歩の 時は リードを しっかり 持とう。 要是寶貝柴犬跑走就完了、散步時要好好牽繩。

V辞書形 / N + **に値する**
值得～ / 配得上～ / 有～的價值

例 柴犬の 無条件の 愛情は、研究に 値する。 柴犬無條件的愛、值得研究。

N + **であれ**／疑問詞 + N + **であれ**
不論～ / 無論～ / 即便是～ / 就算是～也～

例 飼い 主が 誰であれ、柴犬は 家族の 一員として 大切に されるべき だ。 不論主人是誰、柴犬都應該作為家庭一員被珍惜。

Vない形 + **ないではいられない**
忍不住～ / 不由得～ / 不能不～ (情感・衝動的)

例 柴犬の 愛らしい 姿を 見ると、誰もが 笑顔に ならないでは いられな い。 看到柴犬可愛的樣子、誰都會忍不住露出笑容。

Vない形 + **ないではおかない**

必定～ / 一定要～ / 不～誓不罷休（強制・自然な帰結）

例 柴犬の 純 真な 瞳は、見る 者を 癒さないでは おかない。 柴犬純真的眼神、必定會療癒看到牠的人。

Vない形 + **ないでは済まない**

不～就過不去 / 不～不行 / 非～不可（社會・常識上的義務）

例 愛犬が 近所に 迷惑を かけたら、飼い 主は 謝らないでは 済まない。要是愛犬給鄰居添了麻煩、飼主不道歉是過不去的。

Vたら／Vば + **きりがない**

沒完沒了 / 說不完 / 數不盡 / 一旦開始就停不下來

例 柴犬の 可愛い ところを 挙げ 始めたら きりが ない。柴犬可愛的地方、要列舉的話沒完沒了。

V意向形 + **にも** + V可能形否定

想～也～不了 / 要～也無法～ / （情況・條件不允許下）想做卻做不到

例 柴犬を 動物 病院に 連れて 行く にも、台風で 道路が 封鎖されて 連れて 行けない。想帶柴犬去動物醫院、卻因為颱風道路封鎖、帶不了。

とどのつまり + 文

結果還是～ / 到頭來～ / 說到底～ / 最終的結論是～

例 柴犬の しつけは いろいろ 方法があるが、とどのつまり、飼い 主と 犬の 信賴 關係が 全てだ。訓練柴犬有各種方法、但說到底、飼主與狗的信賴關係就是一切。

N／普通形（V／A／なA語幹）+ **にもほどがある**

也太～了吧 / 太過分了 / 凡事都該有個限度

例 柴犬を 夜中に 3時間も 吠えさせて おくなんて、近所迷惑にもほどがある。讓柴犬半夜叫了3小時、給鄰居添麻煩也太過分了。

N／普通形 + **にとどまらず**

不僅～ / 不止於～ / 影響不只在～

例 柴犬ブームは 日本国内にとどまらず、台湾・欧米にも 広がって いる。柴犬熱潮不只在日本國內、也擴散到台灣與歐美。

V意向形 + が／と + V辞書形 + **まいが／まいと**

不論做還是不做～ / 無論～或～ / 做不做都～

例 飼い 主が 褒めようが 褒めまいが、柴犬は いつも 飼い 主を 愛し 続ける。不論主人誇不誇牠、柴犬都會一直愛主人。

N + **にしたところで／としたところで**

就算以～的立場來看也～ / 即使從～角度來想也～

例 動物愛護家に したところで、全ての 捨て 犬を 救うのは 難しい。就算是動保人士、要救所有棄犬也很困難。

Vます形語幹／N + **こそすれ／こそあれ**

只會～ / 反倒～ / 頂多～（不會反方向）

例 柴犬への 愛は 増えこそすれ、減る ことは ない。對柴犬的愛只會增加、絕不會減少。

V辞書形 + **べくして** + 同じ動詞（た形/辞書形）

該～就～ / 必然會～ / 註定要～（運命的・必然的結果）

例 柴犬と 陳さんは 出会うべくして 出会った。運命の 家族だ。柴犬與陳先生是命中註定的相遇、是命運的家人。

～たら～たで

如果～就～ / 真的～也～（V／A過去形+たら～たで、表類似事項並列含適應語感）

例 お金があったらあったで、使い道に悩むものだ。錢真的有了，反而也會煩惱該怎麼花。

～といったところだ

差不多就是～ / 頂多也就～（估計範圍的上限或大致狀況）

例 今日のお客 様は10人といったところだろう。今天的客人差不多就是十位左右吧。

N（動作性名詞）／Vます形語幹 + **かたがた**

順便兼著～ / 藉～的機會也～ / 同時也～（書面）

例 柴犬の 散歩かたがた、近所の 陳さんに ご 挨拶に 伺った。順便帶柴犬散步、也去鄰居陳先生家打了招呼。

普通形／N + **とはいうものの**

話雖如此～ / 雖說～但實際上～ / 嘴上這麼說、可是～

例 うちの 柴犬は 賢いとはいうものの、新しい 芸を 覚えるのには 時間がかかる。雖說我家柴犬聰明、但學新把戲還是要花時間。

～もししないで

連～也不做就～（責備語氣、強調該做卻沒做）

例 彼は事情を聞きもしないで、勝手に判断を下した。他連事情都沒問清楚就擅自下了判斷。

～ことは否めない

不可否認～（即使有反對意見也必須承認的事實）

例 少子化が経済に影響を与えていることは否めない。不可否認少子化正在對經濟產生影響。

～といっても過言ではない

說～也不為過（強調某事的程度・重要性）

例 スマホは現代人の生活に欠かせない道具だといっても過言ではない。說智慧型手機是現代人生活中不可或缺的工具，也不為過。

～次第では

依～情況 / 視～而定（不同情況下會有不同結果）

例 明日の天気次第では、遠足が中止になる可能性もある。視明天的天氣而定，遠足也有可能取消。

～られては困る

被～的話會很困擾（受身形+ては+困る）

例 連絡もなく急に来られては困ります。事前に知らせてください。沒聯絡就突然來會讓我很困擾，請事先告知。

～ものと思われる

被認為是～（書面・客觀的推測表達）

例 事故の原因は運転手の不注意であるものと思われる。事故的原因被認為是駕駛的疏忽。

～に由来する

源自～ / 來自～（書面語、表名稱・習俗・概念的起源）

例 「節分」という習慣は、古代中国の儀式に由来すると言われている。『節分』這個習俗，據說源自古代中國的儀式。

～状態になる

變成～的狀態 / 陷入～的狀況（書面・新聞語感）

例 大型台風の接近により、空港は機能停止の状態になった。由於大型颱風接近，機場陷入機能停擺的狀態。

～気づかせてくれる

讓我察覺到～ / 使我意識到～（感謝・感悟的語感）

例 祖母の言葉は、家族と過ごす時間の大切さに気づかせてくれた。祖母的話讓我察覺到與家人相處時間的可貴。

～こと^{たい}に対し

對於～這件事（書面語、論說文常見）

例 政府^{せいふ}の対応^{たいおう}が遅^{おそ}かったこと^{こと}に対し^{たい}、多く^{おほく}の市民^{しみん}が強い^{つよ}不満^{ふまん}を表明^{ひょうめい}している。 對於政府應對遲緩這件事，許多市民表達了強烈的不滿。

～しての^{こと}だ

是出於～的考量 / 是基於～才這麼做（強調原因動機）

例 厳^{きび}しいこと^{こと}を言う^いのも、すべて^{すべて}君^{きみ}の将来^{しょうらい}を思^{おも}ってのことだ。 說這些嚴厲的話，全都是為了你的將來著想。

そういう

那樣的（連體詞、用於指代「那種類型的」）

例 困^{こま}っている人^{ひと}を放^{ほう}っておけない。彼^{かれ}はそうい^いう人物^{じんぶつ}だ。 看到有困難的人就無法置之不理，他就是那樣的人。

～のことだ

～的事 / ～的話（用於補充說明、補語句）

例 真^ま目^めな彼^{かれ}のこと^{こと}だから、約束^{やくそく}は必ず^{かならず}守^{まも}るはずだ。 既然是認真的他，一定會遵守約定的。

ところがである

然而、可是（書面語的轉折接續詞）

例 誰^{だれ}もが計画^{けいかく}の成功^{せいこう}を確^{かく}信^{しん}していた。ところがである。直^{ちやく}前^{ぜん}になっ^てて予^よ想^{そう}外^{がい}の事態^{じたい}が発^{はっ}生^{せい}したのである。 所有人都堅信計畫會成功。然而，就在最後關頭，發生了意想不到的事態。

～（さ）せられる出来事^{できごと}

讓人～的事件 / 使人不由得～的事件（使役受身的固定表現）

例 少年^{しょうねん}の素直^{すなお}な言葉^{ことば}には、大人^{おとな}として深^{ふか}く考^{かんが}えさせられる力^{ちから}があった。 少年率直的話語，擁有讓身為大人的我深思的力量。

差^さしあ^あたり

眼下、暫且、目前（先～）（最近的時間範圍內、暫時的措施）

例 差^さしあ^あたり必要^{ひつよう}なのは、来^{らい}週^{しゅう}の会議^{かいぎ}の資料^{しりょう}です。 眼下需要的是下週會議的資料。

あたま

頭^{あたま}が空^あく

有空閒、能抽身（從工作・思緒中抽身、能騰出心思的時間）

例 来^{らい}週^{しゅう}になれば頭^{あたま}が空^あくので、その件^{けん}はそれから考^{かんが}えさせてくだ^ささい。 下週就能抽出空來，那件事請讓我從那時候再考慮。

もう

申し訳^{わけ}ない

非常抱歉、實在不好意思（商務・敬語場面常用、表深切歉意）

例 大変^{たいへん}申し訳^{わけ}ございません、納品^{のうひん}が一日^{いちにち}遅^{おそ}れてしまいました。 非常抱歉，交貨延遲了一天。

それより

比起這個…、不說那個了（轉換話題、提出更重要的事）

例 それより、明日^{あした}の打ち合わせ^{うちあわせ}の件^{けん}はどうになりましたか。 比起這個，明天的會議事情怎麼樣了？

なんだか

總覺得、不知為什麼（說不出明確理由的感覺）

例 なんか今日^{きょう}は体^{からだ}がだるい氣^きがする。 總覺得今天身體有點懶倦。

やっぱり

果然、還是、終究（やはりの口語形）

例 天気^{てんき}予報^{よほう}の通り^{とお}り、やっぱり午後^{ごご}から雨^{あめ}が降^ふり出^だした。 正如氣象預報所說，果然下午就開始下雨了。

かくじつ

確^{かく}実^{じつ}に

確實地、必定地（無疑問・有把握地）

例 新製品^{しんせいひん}の売上^{うりあげ}は確^{かく}実^{じつ}に増^ふえている。 新產品的營業額確實地在增加。

～かのように

彷彿～似的、好像～一樣（比喻、實際並非如此）

例 彼^{かれ}はまるで何^{なに}も知^しらないかのように、平氣^{へいき}な顔^{かお}をしていた。 他彷彿什麼都不知道似的，一臉若無其事的樣子。

ゆめ

夢^{ゆめ}を夢^おで終^おわらせない

不讓夢想止於夢想（修辭性表達、強調將夢想付諸實現）

例 私^{わたし}は夢^{ゆめ}を夢^おで終^おわらせないために、毎日^{まいにち}努力^{どりよく}を続^{つづ}けてきた。 為了不讓夢想只停留在夢想階段，我每天都持續努力。

やるとするか

那就動手吧 / 來幹吧（口語自言自語、表決心要開始做某事）

例 コーヒーも飲^のんだし、そろそろ仕^し事^{ごと}をやるとするか。 咖啡也喝完了，差不多該開始工作了吧。

～せてくれた

讓我～了（V使役テ形＋くれた、表對方給予許可・機會、含感謝語感）

例 父^{ちち}は私^{わたし}の夢^{ゆめ}を応援^{おうえん}し、留^{りゅう}学^{がく}に行^いかせてくれた。 父親支持我的夢想，讓我去留學了。

～かぎりは

既然～就～ / 在～的範圍內（前提條件持續、後接相應的決心・義務）

例 この仕^し事^{ごと}を引き受^ひけたかぎ^うりは、最後^{さいご}まで責^{せき}任^{にん}を持^もってやり遂^とげる。 既然接下了這份工作，就要負責到最後做完。

～（よ）うとも

即使～也～（V意志形＋とも、強讓步、書面語）

例 誰^{だれ}に反^{はん}対^{たい}されようとも、私^{わたし}はこの道^{みち}を進^{すす}む覚^{かく}悟^ごだ。 無論被誰反對，我都有走這條路的覺悟。

～を最後^{さいご}に

以～為最後 / 自從～以後（N＋を最後に、表自此之後不再～）

例 昨年^{さくねん}の春^{はる}を最^{さい}後^ごに、彼^{かれ}から^{れんらく}の連絡^とはばったりと途^と絶^だえた。 去年春天之後，他的聯絡就完全中斷了。

それを

那個的話 / 可是這樣（接續詞性的特殊用法、表反預期・責備）

例 普段^{ふだん}は温^{おん}厚^{こう}な父^{ちち}。それを、今日^{きょう}に限^{かぎ}って急^{きゅう}に声^{こゑ}を荒^{あら}げた。 平時溫和的父親，偏偏今天突然大聲斥責了。

し

知^しらされておらず

沒被告知（V使役受身形「知らされる」の「ておらず」形、書面語）

例 住^{じゅう}民^{みん}は工^{こう}事^じの計^{けい}画^{かく}について事^じ前^{ぜん}に知^しらされておらず、強^{つよ}い不^ふ満^{まん}を表明^{ひょうめい}している。 居民事先沒被告知工程計畫，正在表達強烈不滿。

～としか言^いいようがない

只能說是～（除此之外無法形容、強調極端評價）

例 無^む名^{めい}の選^{せん}手^{しゅ}がオリ^{ゆう}ンピ^{しょう}ックで優^{きせき}勝^{せい}するなんて、奇^き跡^{せき}としか言^いいようがない。 沒沒聞名的選手在奧運奪冠、只能說是奇蹟。

どうやら

看來、似乎（根據觀察推測、語氣委婉）

例 窓^{まど}の外^{そと}の音^{おと}を聞^きくと、どうやら雨^{あめ}が降^ふり始^{はじ}めたよう^{よう}だ。 聽窗外的聲音、看來雨開始下了。

N + を受^うけて + 因應^{いんおん}的措施

鑑^{かん}於～ / 因應～（書面語、引述前事後續行動的依據）

例 住^{じゅう}民^{みん}からの要^{よう}請^{せい}を受^うけて、市^しは道^{どう}路^ろの改^{かい}修^{しゅう}工^{こう}事^じを進^{すす}めることを決^{けつ}定^{てい}した。 鑑於居民的請求、市政府決定推動道路的整修工程。

～られなくはなかった

也不是不能～（雙重否定的迂迴肯定、語氣含蓄）

例 味は独特だったが、食べられなくはなかった。 味道很獨特、但也不是不能吃。

～ばいいものを

早就～不就好了 / ～就好了（責備、後悔的語氣）

例 素直に謝ればいいものを、言い訳ばかりするから余計に怒られるんだよ。 早點老實道歉不就好了、淨找藉口才會被罵得更兇。

～か～ないか

～還是不～ / 剛剛～的時候（表示臨時刻、幾乎同時發生）

例 ベルが鳴るか鳴らないかのうちに、生徒たちは教室を飛び出していった。 鈴聲剛響起的瞬間、學生們就衝出了教室。

～ながらにしては

雖然是～卻～ / 儘管～（讓步、表結果與預期相反）

例 子どもながらにしては、彼の洞察力は驚くほど鋭い。 雖然還是個孩子、他的洞察力卻敏銳得令人驚訝。

～なくて済む

不用～也行 / 不必～（避免麻煩、得以省事）

例 友達が車を貸してくれたので、タクシーを使わなくて済んだ。 朋友借我車、所以不用搭計程車也行了。

まるで

簡直、彷彿、完全（依後句搭配「ようだ / みただ」或否定形而意思不同）

例 彼女の歌声はまるで天使のようだった。 她的歌聲彷彿天使一般。

～ていなければ

如果沒有～的話 / 不在～狀態下（假設前提條件不成立的條件句）

例 あの時、彼が助けてくれていなければ、今の私はなかっただろう。 那時候，要是他沒有救我的話，就沒有現在的我了吧。

～（よ）うとはしなかった

並沒有要～的意思 / 沒打算～（強調「連嘗試的意願都沒有」的批判語感）

例 彼は最後まで事実を認めようとはしなかった。 他到最後都沒有要承認事實的意思。

～が思い出される

不禁讓人想起～（自發地、不由自主地回想起某事）

例 この歌を聞くと、幼い頃の夏休みが思い出される。 聽到這首歌，就不禁讓人想起小時候的暑假。

～てからでは遅い

～之後就太遲了（警告對方應在事情發生前先行動）

例 病気になってからでは遅い、普段から健康管理を怠らないでください。 等生病了再做就太遲了，請平時就不要疏忽健康管理。

～ともいうべき

堪稱 / 可說是～（高度評價・修辭性的形容）

例 彼は業界の生き字引ともいうべき存在だ。 他堪稱是業界的活字典。

～じゃう

～了 / 不小心～（「～でしまう」的口語縮約形）

例 疲れていたから、電車の中でぐっすり寝こんじゃった。 因為太累了，在電車裡呼呼大睡了。

～は～で

～也是～ / ～的話也～（各別獨立評價、暗示「也有其特殊性」）

例 都会は都会で便利だが、田舎は田舎で静かだいい。 都市有都市的方便，鄉下也有鄉下的安靜，各有各的好。

～ていただけあって

不愧是～ / 不負～（肯定的成果評價、強調努力與結果相符）

例 長年修業しているだけあって、彼の料理は絶品だ。 不愧是長年修業，他的料理真是一絕。

～にしてみると

從～的角度來看 / 站在～的立場想（視點轉換、體諒對方）

例 親にしてみると、子どもの独立は嬉しくも寂しいものらしい。 從父母的角度看，孩子的獨立既開心又寂寞。

～と～と～

～或～或～（並列列舉、書面語）

例 会議には社長と部長と課長が出席した。 會議由社長、部長和課長出席了。

～（さ）せられる

被迫做～ / 不由得～（使役被動形、感情・思考的自然反應）

例 この映画は戦争の意味について深く考えさせられる傑作だった。 這部電影是讓人深刻思考戰爭意義的傑作。

～でしかないことに

不過是～罷了 / 僅僅是～的事（限定・低估評價）

例 長年追い続けてきた夢が、結局幻想でしかないことに気づき、愕然とした。 察覺到追逐多年的夢想終究不過是幻想罷了，令我愕然。

～くらい

～的程度 / ～倒是～（程度的限定、最低限度）

例 挨拶するくらいは社会人として当然のことだろう。 至少打個招呼，這對社會人士來說應該是理所當然的吧。

～かっていうと

要說的話 / 硬要說的話（口語、自我反問・遲疑回答）

例 納豆が好きかっていうと、まあ嫌いじゃないけど、毎日食べたいかというと思うかな。 要說喜不喜歡納豆，雖然不討厭，但要說想每天吃倒也不至於。

～ということのないように

為了不至於～ / 以免～（預防語感、書面）

例 同じミスを繰り返すということのないように、チェック体制を強化することにした。 為了避免重複犯同樣的錯誤，決定強化檢查體制。

～を犠牲にしてまで

甚至犧牲～也～（強烈的取捨・極端手段）

例 家族との時間を犠牲にしてまで働く意味があるのだろうか。 甚至犧牲與家人相處的時間還要工作，這樣有意義嗎？

たとえ自分の責任がなくても

即使不是自己的責任（讓步＋道德決意的慣用結構）

例 たとえ自分の責任がなくても、顧客には誠意を持って謝罪することが大切だ。 即使不是自己的責任，對客戶誠摯地致歉也是很重要的。

今でこそ～ももとは～

如今雖然～但本來～（時間對比、現在與過去的反差）

例 今でこそ世界的な企業だが、ももとは町の小さな工場だった。 如今雖然是世界級的企業，但本來只是一間小鎮工廠。

～のはいい

～還可以 / ～是好的（評價判斷、後接讓步）

例 新しいことに挑戦するのはいいが、計画もなしに始めるのは無謀だ。 挑戰新事物是好的，但毫無計畫就開始是莽撞之舉。

～のだ

～的 / ～啊（強調・解釋・<ruby>断定</rt>だんてい</rt></ruby>の語氣）

例 真^{しん}の豊^{ゆた}かさとは、物質^{ぶつしつ}的な所有^{てき}ではなく、心^{しん}の充^{じゅう}実^{じつ}にあるのだ。真^{しん}正的^{てい}富足^{ふく}，並非^ひ物質^{ぶつ}上的^{じつ}擁有^{りやう}，而是^え內心的^{ないしん}充實^{じつ}。

たしかに～事は間違いない

確實～這件事沒有錯（讓步＋事實確認、後接逆接）

例 たしかに^{たしか}に彼^{かれ}が優^{ゆう}秀^{しゅう}な選手^{せんしゅ}である事^{こと}は間違^{まちが}いないが、チームワーク^{ちームわーく}を欠^かく面^{めん}がある。確實^{じつ}他^た是^は優秀^{ゆうしゅう}の選手^{せんしゅ}這件事^{このこと}沒有^な錯^ご，但^が有時^{とき}欠缺^{けつてつ}團隊^{たみ}合作^{さくさ}。

見させてしまう

讓人不禁看 / 不由得看～（使役テ形＋しまう、感情・自然反應）

例 子^こどもに怖^{こわ}い映画^{えいが}を見^みさせてしまっ^てて、夜^よ眠^{めい}れなくな^らなっ^たらしい。讓^{ゆる}孩子^{こども}看了^み恐怖^{こふ}電影^{えい}，結果^け他^た晚上^{ばんが}似乎^{さう}睡^ね不^あ著^ず了^し。

身を乗り出させる

讓人探身向前（強烈吸引注意的慣用使役）

例 名^{めい}探^{たん}偵^{てい}の推^{すい}理^り場^ば面^{めん}は、視^し聽^{てい}者^{しや}を思^{おも}わ^ず身^みを乗^{のり}り出^でさ^せる緊^{きん}張^{ちやう}感^{かん}に満^みちていた。名^{めい}偵^{てい}探^{たん}の推^{すい}理^り場^ば面^{めん}，充^{じゅう}満^{まん}了^し讓^{ゆる}觀^{くわん}眾^{しやう}不^ふ禁^{きん}探^{たん}身^{しん}向^{きやう}前^{ぜん}的^{てき}緊^{きん}張^{ちやう}感^{かん}。

～にともない

伴隨～ / 隨著～（書面語、變化的並行）

例 少^{しょう}子^し高^{こう}齡^{れい}化^かにともない、社^{しゃ}會^{かい}保^ほ障^{しやう}制^{せい}度^どを思^{おも}わ^ず身^みを乗^{のり}り出^でさ^せる緊^{きん}張^{ちやう}感^{かん}に満^みちていた。名^{めい}偵^{てい}探^{たん}の推^{すい}理^り場^ば面^{めん}，充^{じゅう}満^{まん}了^し讓^{ゆる}觀^{くわん}眾^{しやう}不^ふ禁^{きん}探^{たん}身^{しん}向^{きやう}前^{ぜん}的^{てき}緊^{きん}張^{ちやう}感^{かん}。

～も～だ

～也是～（責備語感、雙方都有問題）

例 子^こどもがあん^あん^んに騒^{さわ}いでいるの^のに注^{ちゅう}意^いしな^いな^んて、親^{おや}も親^{おや}だ。孩子^{こども}吵^お成^や那^な樣^{やう}居^い然^{ぜん}不^ふ制^{せい}止^し，這^{この}父^ふ母^ぼ也^も真^ま是^じ夠^う了^し。

～べく

為了～ / 應該～（書面語、表目的或當然之事）

例 真^{しん}相^{そう}を明^{めい}ら^かにすべく、獨^{どく}自^じ的^{てき}的^{てき}調^{てい}査^さを進^{しん}め^てい^るる。為^{ため}了^し查^さ明^{めい}真^{しん}相^{そう}，正^{ただ}在^に進^{しん}行^{ぎやう}獨^{どく}自^じ的^{てき}的^{てき}調^{てい}査^さ。

～だろうと～だろうと

不論～還是～（並列讓步、強調無論哪種情況）

例 金^{かね}持^ちち^{のう}らうと貧^{びん}乏^{ぼう}人^{にん}だらうと、命^{いのち}の重^{おも}さ^がに違^{ちが}いはない。不^ふ論^{ろん}是^は富^ふ人^{にん}還^{また}是^は窮^{きやう}人^{にん}，生^{せい}命^{めい}的^{てき}重^{おも}量^{りやう}都^も沒^な有^あ差^さ別^{べつ}。

～を思って

為～著想（出於對某人的關心而做某事）

例 母^{はは}は私^{わたし}のこ^こを思^{おも}っ^てて、嚴^きしく叱^{しか}っ^ててく^れた。母^{はは}親^{しん}是^は為^{ため}了^し我^{われ}著^{しやう}想^{さう}，才^さ嚴^{げん}厲^り地^て責^せ備^ひ我^{われ}。

～に言わせてもらえば

要我說的話 / 按我的看法（自我意見表達、稍帶謙遜的鋪墊）

例 私^{わたし}に言^いわ^せて^らま^らえ^ば、今^{こん}回^{かい}の計^{けい}画^{かく}に^は無^む理^りが^ある。要^え我^{われ}說^{せつ}的^{てき}話^わ，這^{この}次^じ的^{てき}計^{けい}畫^{かく}太^た勉^{めん}強^{きやう}了^し。

～といひましようか

該怎麼說呢 / 要說是～呢（措辭猶豫、找尋恰當的表達）

例 この絵^えを見^みた^{とき}の氣^き持^もち^は、感^{かん}動^{どう}といひましようか、驚^{おどろ}きといひましようか、言^{こと}葉^はで^は表^{あらわ}せ^ない。看^み到^と這^{この}幅^{はく}畫^が時^{とき}的^{てき}感^{かん}受^{じゆ}，要^え說^{せつ}是^は感^{かん}動^{どう}呢^ね，還^{また}是^は驚^{おどろ}訝^{ぎや}呢^ね，無^む法^{はふ}用^{よう}言^{げん}語^ご表^{あらわ}達^だ。

～だけでも

光是～也～ / 至少～（最低妥協、強調僅此就足夠）

例 声^{こゑ}だ^けで^も聞^きか^せて^くれ^ば、そ^れで^も十^{じゅう}分^{ぶん}で^す。只^{ただ}要^え能^{のう}聽^き到^と聲^{こゑ}音^{おん}就^す好^い，這^{この}樣^{やう}就^す很^{げん}滿^{まん}足^{そく}了^し。

はたして

究竟、果然（修辭性疑問或預期實現的副詞）

例 はたして彼^{かれ}の言^いうこ^こは真^{しん}實^{じつ}な^のだ^{らう}か。他^た說^{せつ}的^{てき}話^わ究^{きゆう}竟^{けい}是^は真^{しん}實^{じつ}的^{てき}嗎^や？

と取っというて

先收著 / 替我留著（「取っ^とておいて」的口語縮約）

例 おつ^とりは取^くっ^てい^て下^{くだ}さい、わ^ずか^です^が。零^{ぜい}錢^{せん}就^す請^{しん}收^{じゅう}下^{くだ}吧^や，雖^{いえ}然^{ぜん}只^{ただ}是^は一^{いっ}點^{てん}點^{てん}。

いっさい

一切、完全（不）（強調全面否定的副詞）

例 事^じ件^{けん}に^ついて^は、い^いっ^{さい}知^しら^ない^と主^{しゅ}張^{ちやう}し^てい^るる。他^た主^{しゅ}張^{ちやう}對^{たい}於^が事^じ件^{けん}一^{いっ}無^む所^{しよ}知^ち。

～ずに済むものなら

如果不用～就能解決的話（迴避假設）

例 働^{はたら}か^ずに済^すむもの^{なら}、誰^{だれ}もそ^うし^{たい}と^いう^だらう。如^じ果^{くわ}可^か以^い不^ふ用^{よう}工^{こう}作^{さく}就^す能^{のう}過^か活^{かつ}的^{てき}話^わ，誰^{だれ}都^も會^{くわい}想^{しやう}那^な樣^{やう}吧^や。

～でいいから

～就好了 / 哪怕～也～（最低妥協、退讓的請求）

例 少^{すこ}し^しで^いい^から、力^{ちから}を貸^かし^てほ^しい。哪^{なん}怕^ぱ只^{ただ}一^{いっ}點^{てん}點^{てん}也^も好^い，希^き望^{ぼう}你^{なん}能^{のう}幫^{はな}忙^ま。

～といえるだろうか

能說是～嗎（修辭性疑問、暗示否定）

例 物^{ぶつ}質^{しつ}的^{てき}に豊^{ゆた}かな^だけ^で、本^{ほん}當^{とう}に幸^{しあ}せ^だと^いえ^るだ^{らう}か。只^{ただ}是^は物^{ぶつ}質^{しつ}豐^{ゆた}富^ふ，真^ま的^{てき}能^{のう}說^{せつ}是^は幸^{しあ}福^{ふく}嗎^や？

～てばかりいても始まらない

光～也沒用 / 一直～也無濟於事（責備或勸告）

例 泣^ない^てば^かり^いて^も始^はま^らな^いか^ら、前^{まえ}を向^むい^て歩^{ある}き^だ出^でそ^う。一^{いっ}直^ち哭^く也^も沒^な用^{よう}，向^{きやう}前^{ぜん}看^{かん}開^{かい}始^し走^{そう}吧^や。

は果たして

果然、究竟（漢字表記版的副詞「はたして」）

例 は果^はた^たし^てこ^の計^{けい}画^{かく}に勝^{しょう}算^{さん}は^ある^のだ^{らう}か。這^{この}個^こ計^{けい}畫^{かく}究^{きゆう}竟^{けい}有^あ勝^{しょう}算^{さん}嗎^や？

～しようと

即使～ / 不論～（V意志形＋と、強調讓步）

例 誰^{だれ}が何^{なに}を言^いお^うと、私^{わたし}は自^じ分^{ぶん}の道^{みち}を走^{すす}む。不^ふ論^{ろん}誰^{だれ}說^{せつ}什^し麼^な，我^{われ}都^も會^{くわい}走^{そう}自^じ己^ぎ的^{てき}路^ろ。

～ともなれば

一旦成為～ / 要是～的話（假設高水準狀況）

例 社^{しゃ}長^{ちやう}と^もな^らば、氣^き輕^{きやう}に休^{やす}むわ^けに^もい^かな^いだ^{らう}。一^{いっ}旦^{たん}當^{たう}上^{じやう}社^{しゃ}長^{ちやう}，就^す無^む法^{はふ}輕^{けい}易^い休^{やす}假^が了^し吧^や。

～も～ないも

～或～（並列對立、表強烈否定 / 無區別）

例 知^しっ^てい^るも知^しら^ない^もな^い、今^{いま}初^はめ^て聞^きいた^{はな}話^{なし}だ。什^し麼^な知^し道^だ不^ふ知^し道^だ，我^{われ}現^{げん}在^{ざい}才^{さい}第^{だい}一^{いつ}次^じ聽^き到^と這^{この}件^{けん}事^じ。

～がゆえの

因為～的 / 由於～所造成的（書面語、修飾名詞）

例 若^{わか}い^がゆ^えの過^{あやま}ち^だは、誰^{だれ}に^でも^ある^もの^だ。因^よ為^ゐ年^{ねん}輕^{けい}所^{しよ}犯^は下^が的^{てき}錯^{さく}誤^ご，是^し任^{にん}何^が人^{にん}都^も會^{くわい}有^あ的^{てき}。

～たものの

雖然～了，但是～（轉折讓步、預期落差）

例 大^だい^がく^{ごう}に合^{ごう}格^{かく}した^もの^の、授^い業^{ぎやう}料^{りやう}が払^{はら}え^ず悩^{なや}んで^いる。雖^{いえ}然^{ぜん}考^{こう}上^{じやう}了^{りやう}大^だ學^{がく}，但^が學^{がく}費^ひ繳^{じやう}不^ふ出^で來^ら，正^{ただ}在^に煩^{わん}惱^{なう}。

～てもらうしかない

只能請對方～（無奈・最後手段的請託）

例 専門せんもんの知識ちしきがないので、専門家せんもんかに判断はんだんしてもらうしかない。 因為沒有專業知識，只能請專家來判斷了。

～されますように

願您能～ / 祝～（祈願・受身敬語）

例 新しい年あたらしが、皆様みなさまにとって素晴らしい一年すばとなられますように。 願新的一年對各位來說都是美好的一年。

なんら

毫無・絲毫（書面語的強烈否定副詞）

例 この件けんについて、当社はなんら責任とうしやを負うものではない。 關於此事，敝公司毫無責任可言。

～においてさえ

甚至在～（這種場合・領域・狀況）中也～（書面語、強調極端例）

例 医療いりょうが進んだ先進国すすにおいてさえ、解決せんしんこくできない難病かいけつがある。 甚至在醫療發達的先進國家中，也存在無法治癒的疑難雜症。

～抜いた末に

徹底～之後 / ～到底之後（強調貫徹始終的完成感）

例 悩みなや抜いた末すえに、会社かいしゃを辞める決断やを下した。 徹底煩惱到底之後，下了辭職的決定。

～様にしたつもりが

本以為做到了～，結果卻～（預期落差）

例 分かりやすく説明わしようとしたつもりが、かえって混乱せつめいさせてしまった。 本以為為簡單易懂地說明了，結果反而讓對方更混亂了。

～ばかりとなった

只剩下～（其他都已完成・只待最後一步）

例 準備じゅんびはすべて整い、あとは出発ととのするばかりとなった。 準備已經完全就緒，接下來只剩下出發了。

～きれっこない

絕不可能～完（口語的強烈否定）

例 こんなに大量たいりょうの料理りょうり、一人では食べきれっこないよ。 這麼大量的料理，一個人絕不可能吃得完啦。

～を 余儀なくされる

被迫不得不～（外部因素導致無選擇餘地）

例 台風たいふうの影響えいさようで、飛行機ひこうきは欠航けっこうを余儀なくされた。 受到颱風的影響，飛機被迫停飛。

そう簡単には

沒那麼簡單就～（強調困難、否定容易性）

例 この問題は複雑もんだいすぎて、そう簡単には解決ふくごつしないだろう。 這個問題太複雜了，沒那麼容易就能解決吧。

～を 控えて

即將面對～ / 在～之前（重要事件即將發生的緊張感）

例 大事な試験だいじを控えて、息子は每晚遅くまで勉強しけんしている。 面對重要的考試，兒子每晚都讀書到很晚。

～でもあるまい

也不至於～ / 不該～吧（書面語的婉轉否定推測）

例 子どもでもあるまいし、そんなことで泣くなんて情けない。 又不是小孩子，為這種事哭也太不像樣了。

～（よ）うとしたとたんに

正要～的瞬間～就～（意圖被打斷的時間點）

例 家を出ようとしたとたんに、大雨いいでが降り出した。 正要出門的瞬間，就下起了大雨。

～べきところを

本應～卻～（責備偏離期待的行為）

例 感謝かんしゃすべきところを、逆に文句ぎゃくを言われて呆れた。 本應感謝我才對，反而被抱怨，真讓人傻眼。

～んだった

早知道就～（口語的後悔表達）

例 あの時とき、素直すなおに謝るんだったと後悔あやましている。 我很後悔當時應該坦率地道歉的。

～ないとも限らない

也不能說不會～ / 未必不～（書面語的二重否定推測）

例 準備じゅんびを怠ると、大事故おこたが起こらないとも限らない。 如果疏於準備，也未必不會發生重大事故。

～（が）ゆえに

因為～ / 由於～（書面・格式的因果接續）

例 貧しいがゆえに、多くの子どもたちが学校おおに通えない現実ごっこうがある。 因為貧窮，許多孩子無法上學的現實依然存在。

～（で）もともとだ

～也是原本就預想到的 / 不成功也沒損失（無風險挑戰時的安心表達）

例 断られてもともとだから、まずは申し込んでみよう。 就算被拒絕也是預想之內，總之先報名看看吧。

～（と）しか言いようがない

只能說是～ / 除此之外無法形容（限定＋無方法形容的合成）

例 あの事故じこで無事ぶじだったのは、奇跡きせきとしか言いようがない。 在那場事故中能毫髮無傷，只能說是奇蹟。

～（よ）うと

不管～也 / 無論～也（強烈讓步、書面語）

例 誰だれが何なんと言おうと、私はこの道いを進む。 不管誰怎麼說，我都會走這條路。

～あってのこと

正因為有～才有的事（強調必要前提）

例 今日きょうの成功せいこうは、皆様みなさまのご支援しえんあってのことです。 今天的成功，是因為有各位的支持才得以實現。

～ありうる

有可能～ / ～是可能的（書面、表客觀可能性）

例 地震じしんはいつ起こりうるかわからないので、常に備えておく必要がある。 地震有可能隨時發生，因此必須隨時做好準備。

～あるまいし

又不是～，怎麼～（用否定的事實反駁、含批判）

例 もう子どもじゃあるまいし、そんなくだらないことで泣くな。 又不是小孩子了，別為了那種無聊的事情哭。

～あるまじき

不該有的 / 不適合～的（書面、強烈批判身分・立場不符的行為）

例 教育者きょういくしゃにあるまじき言動げんどうとして、厳しく批判きびされた。 被嚴厲批評為身為教育者不該有的言行。

～いかにに（か）かわらず／～いかにによらず

無論～如何都～（格式表達、否定相關性）

例 選考結果せんこうけつのいかににかかわらず、応募者全員おうぼしゃぜんいんに通知つうちを送ります。 無論審查結果如何，都會通知所有應徵者。

～いかんによっては
視～情況而定 / 根據～可能會～（書面、表結果隨情況變化）
例 話し合いの結果のいかんでは、裁判になる可能性もある。 視協商結果而定，也可能會走上法庭。

～（よ）うにも～ない
想～也無法～（外在條件導致想做也做不到）
例 住所がわからないので、手紙を書くうにも書けない。 因為不知道地址，想寫信也沒辦法寫。

～おりから
正值～的時節 / 適逢～之際（書信・正式問候的時節表達）
例 寒さ厳しいおりから、皆様体調を崩されませんようご自愛ください。 正值嚴寒之際，敬請各位多加保重身體，以免身體不適。

～か否か
是否～ / ～與否（書面語的肯否並列疑問）
例 この情報が事実か否か、慎重に確認する必要がある。 這個資訊是否屬實，必須謹慎地確認。

～甲斐もなく
～也是徒勞 / ～也沒有意義（努力沒有得到回報的失望）
例 必死に勉強した甲斐もなく、試験に不合格になってしまった。 拼命讀書也是徒勞，考試還是不及格了。

～がきっかけ
以～為契機 / 因為～的緣故（動作起點・原因）
例 友人に誘われたことがきっかけで、日本語を勉強始めた。 因為朋友的邀請為契機，開始學習日語。

～がてら
順便～ / 一邊～一邊～（兼帶兩個目的的行動）
例 散歩がてら、近所のスーパーで買い物をしてきた。 散步順便去附近的超市買了東西。

～どころではない
哪有空～ / 根本不是～的時候（強烈否定當前可能性）
例 仕事が忙しすぎて、旅行に行くどころではない。 工作太忙了，根本沒空去旅行。

～とします
假定為～ / 假設～（假設條件、論理推論）
例 仮に明日地震が起こったとします。皆さんならどう行動しますか。 假設明天發生地震，各位會如何行動呢？

～とて／～とて(も)
即使～也 / 就算～也（古風的逆接讓步）
例 常に冷静な彼とて、やはり人間だから、たまには怒ることもある。 就算是一向冷靜的他，畢竟也是人，偶爾也會發怒。

～との
～的（引用內容用來修飾後續名詞）
例 試験に合格したとの連絡を受けて、家族一同喜んでいる。 收到通過考試的聯絡，全家人都很歡喜。

～ともすれば／～ともすると
動不動就～ / 往往容易～（書面、表負面傾向）
例 現代人は、ともすれば運動不足になりがちだ。 現代人稍不注意就容易陷入運動不足。

～ともなく／～ともなしに
無意識地～ / 不經意地～（沒有明確意識圖的動作）
例 テレビを見るときもなしに見ていたら、偶然知り合いが映っていた。 無意識地看著電視，竟然偶然看到了認識的人出現在畫面中。

～ともなると／～ともなれば
一旦達到～的程度 / 到了～的時候（強調身分・程度的變化）
例 会社の社長ともなると、言動のすべてに責任を持たなければならない。 一旦成為公司的社長，言行的一切都必須負起責任。

～と言えないまでも
雖不能說～，但也～（部分否定、保留評價）
例 完璧とは言えないまでも、今回のプレゼンはまずまずの出来だった。 雖然不能說完美，但這次的簡報還算不錯。

～と言って差し支えない
說～也無妨 / 可以說～（鄭重的斷定）
例 この絵画は、20世紀最大の名作と言って差し支えない。 這幅畫可以說是二十世紀最偉大的名作。

～と言わないまでも
不說到～的程度，至少～（部分否定＋中等肯定）
例 毎日とは言わないまでも、週に三回は運動するようにしている。 雖然不到每天，但至少盡量做到一週運動三次。

～と言わんばかりに
一副要說～的樣子 / 好像在說～似的（書面、形容神情・態度）
例 夫は「自分は関係ない」と言わんばかりに、ソファで新聞を読み続けていた。 丈夫一副「自己跟這事無關」的樣子，繼續坐在沙發上看報紙。

～ないかな
希望～ / 真希望～會～（口語的願望表現）
例 あー、早く金曜日にならないかな。 啊，真希望快點到星期五啊。

～ないでもない
也不是不～ / 也並非不～（雙重否定的婉曲肯定）
例 彼の気持ちは分からないでもないが、それでもこの行動は許せない。 也不是不能理解他的心情，但即使如此這種行為仍無法原諒。

～ないままになっている
一直沒～的狀態持續著（未處理狀態的持續）
例 高校卒業以来、森さんにずっと会えないままになっている。 自高中畢業以來，跟森先生就一直處於無法見面的狀態。

～なくして／～なくして(は)
沒有～就不～（書面・條件否定）
例 努力なくして成功はあり得ない。 沒有努力，就不可能會有成功。

～なくもない
也不是不～ / 也不是不能～（雙重否定的婉曲肯定）
例 そのアイディアは面白いと考えなくもないが、もう少し検討が必要だ。 雖然也不是不覺得那個點子有趣，但還需要再多檢討一下。

～などもってのほかだ
～簡直豈有此理 / ～根本是無稽之談（強烈譴責）
例 遅刻ならともかく、無断欠勤などもってのほかだ。 遲到還可以說，無故缺席簡直是豈有此理。

～なら～までのことだ
如果～的話那就只好～（決意表明、不在意）
例 採用を取り消されるなら、それまでのことだ。 別の会社を探すだけだ。 如果錄取被取消的話，那就到此為止，只能再找別家公司。

～ならではの
只有～才有的 / ～獨有的（強調獨特性）
例 家庭料理ならではの素朴な味わいが、何よりのご馳走だ。 只有家庭料理才有的樸素風味，是最棒的佳餚。

～ならないだろう

不會～的吧 / 不會變成～的吧（推測否定的結果）

はんたいうんどう
例 反対運動をしたところで、建設の計画は中止にならないだろう。 就算發起反對運動，建設計畫應該也不會被取消的吧。

～ならまだしも

～還算可以接受，但～（前項可容忍，後項不可容忍）

ごぶん ち こく
例 5分の遅刻ならまだしも、1時間も遅れてくるのは許せない。 如果是遲到五分鐘的話還算可以接受，但遲到一個小時實在無法原諒。

～なり

一～就立刻～（書面・瞬間繼起）

こ いえ かえ
例 子どもは家に帰るなり、カバンを放り投げて遊びに行った。 孩子一回到家，就把書包扔下，跑出去玩了。

～なりに／～なりの

按～的方式 / ～獨有的（依其能力・狀況的相應）

げんこう せい ど もんだいてん わたし せい り
例 現行の制度における問題点を、私なりに整理してみました。 現行制度的問題點，我按自己的方式試著整理了一下。

～なんだって

聽說～ / 據說～（口語的傳聞）

あした かいぎ ちゅうし
例 明日の会議、中止なんだって。 聽說明天的會議要取消了。

～にあたって

在～之際 / 在～的時候（書面・重要場合的前置）

しんこうじょう けんせつ ちいきじゅうみん せつめいかい ひら
例 新工場の建設にあたって、地域住民への説明会を開くことになった。 在建設新工廠之際，決定要召開向當地居民的說明會。

～にあたらない

用不著～ / 不至於～（評價：沒必要做出某種反應）

かれ ごうかく どりょく けっか おどろ
例 彼が合格したのは努力の結果だから、驚くにあたらない。 他能合格是努力的成果，用不著吃驚。

～にかかっている

取決於～ / 全靠～（決定因素）

せいひ ぜんいん きょうりょく
例 プロジェクトの成否は、メンバー全員の協力にかかっている。 專案的成敗，取決於全體成員的合作。

～にしては

作為～卻～（基準與實際的落差）

しょうがくせい むづか ことば し
例 小学生にしては、難しい言葉をよく知っているね。 作為小學生來說，知道好多艱深的詞彙呢。

～になってからというもの

自從～以來，一直～（強烈的變化感）

はる まいにち ちかふんしょう なや
例 春になってからというもの、毎日花粉症に悩まされている。 自從進入春天以來，每天都被花粉症所困擾。

～によらず

不論～ / 不問～（條件無視）

とうしゃ がくれき のうりょく じんざい さいよう
例 当社では、学歴によらず能力のある人材を採用している。 敝公司不論學歷、錄用具備能力的人才。

～に及ばず

不消說～ / 當然～（書面・強調當然性）

うみ やま い およ こうえん はくぶつかん やす はたら ちち おえん
例 海や山は言うに及ばず、公園や博物館まで休みなく働く父には無縁だった。 海邊或山上不用說，連公園或博物館，對毫無假期持續工作的父親來說都是無緣的。

～に分かれて

分為～（區分・自動詞構文）

だいがく なな がくぶ わ
例 この大学は七つの学部に分かれている。 這所大學分為七個學院。

～のいかんで(は)

取決於～的內容 / 視～的情況（書面・條件依存）

しゅっせきじょうきょう せいせき しょうがくせん ていし
例 出席状況や成績のいかんでは、奨学金が停止されることがある。 視出席狀況或成績的內容，獎學金有可能會被停止。

～の極み

～的極致 / ～的最高境界（感情・狀態的極點）

ゆうめい はいゆう あくしゅ かんげき さわ
例 有名な俳優と握手できたなんて、感激の極みだ。 竟然能跟知名演員握手，真是感激至極。

～のごとく

如～般 / 像～一樣（書面・文語比喻）

なつ あつ ひ かれ たき あせ
例 夏の暑い日、彼は滝のごとく汗をかいていた。 夏天炎熱的日子裡，他汗如雨下。

～のことだから

因為是～的話 / 既然是～（根據人物特性的推測）

せ わ ず かのじょ み ま さ
例 世話好きな彼女のことから、きっとお見舞いに来てくれるだろう。 畢竟是熱心助人的她，一定會來探病的吧。

～のなんの

又～又～ / ～怪不得（口語的強調・列舉）

あし け が いた ある
例 足を怪我して、痛いのなんのって、もう歩けないほどだった。 腳受傷了，痛得不得了，已經痛到走不動的程度。

～のみか

不僅～還～（書面・追加擴展）

かれ じじょう しっぱい でいさん にくしん うしな
例 彼は事業の失敗で財産のみか、肉親までも失ってしまった。 他因為事業失敗，不僅失去了財產，連親人都失去了。

～ばきりがない

～起來就沒完沒了（無止盡的列舉）

かれ けつてん あ ちょうしょ
例 彼の欠点を挙げればきりがないが、長所もたくさんある。 他的缺點要列舉起來就沒完沒了，但優點也很多。

～はずがない

不可能～（強烈否定推測）

まじめ かれ うそ
例 真面目な彼が、そんな嘘をつくはずがない。 認真的他，不可能說那種謊。

～は言うまでもなく

～不消說 / 用不著～（書面・強調當然・追加）

けいかく ちゅうし い かんけいしやぜんいん れんらく
例 計画を中止するとは言うまでもなく、関係者全員に連絡すべきだ。 要中止計畫不用說，應該聯絡所有相關人員。

～は名ばかりで

～只是名義上 / ～有名無實（名實不符）

しゃちょう な じっさい なん けんげん
例 社長といっても名ばかりで、実際には何の権限もない。 雖說是社長，但只是名義上的，實際上沒有任何權限。

～べからざる

不可～的 / 不該～的（古文連體形・修飾名詞）

じげん ゆる こうい
例 あの事件は、許すべからざる行為だ。 那個事件，是不可原諒的行為。

～ほどのことではない

沒什麼大不了的 / ～不算什麼（評價：程度不高）

ちひ さわ
例 小さなミスだから、騒ぐほどのことではない。 只是個小錯誤，沒什麼大不了的。

～まいと

為了不～ / 決意不～（否定意志的目的）

おや けいぎいできふたん はげ
例 親に經濟的負担をかけまいと、アルバイトに励んでいる。 為了不讓父母承擔經濟負擔，他努力打工。

～まいおもと思っていたが
本来不打算～，但～（转折否定意志）

例 もう電話でんわはかけるまいおもと思っていたが、つい恋こいしくなでんわって電話してしまった。 本来決心不再打电话了，但忍不住想念，還是打了過去。

～もさることながら
～固然～，更～（書面・追加讓歩）

例 市しや町まちの取とり組くみもさることながら、個人こじんの心こころがけもやはり大切たいせつだ。 市鎮的措施固然重要，但個人的用心也同樣重要。

～ものでもない
也不是不～ / 也並非～（雙重否定的婉曲肯定）

例 条じょう件けんがよければ、検けん討とうしないものでもない。 如果條件好的話，也不是不能考慮。

～も同然だ
簡直就像～ / ～的也一樣（實質等同）

例 長年ながねん一緒いっしょに暮くらしてきた彼かれは、もう家族かぞくも同然どうぜんだ。 多年來一起生活的他，已經跟家人沒兩樣了。

～や否や
一～就～ / 剛～就～（書面・瞬間繼起）

例 彼かれは空港くうこうに着つくや否いなや、恋人こいびとの入にゅう院いん先さきに駆かけつけた。 他一抵達機場，就立刻趕到了戀人住院的地方。

～（よ）うにも～ない
想～也～不了（前後同一動詞・後接可能形否定）

例 風邪かぜで喉のどが痛いたくて、声こえを出だそうにも出だせない。 因為感冒喉嚨痛，想發出聲音也發不出來。

～よう
～的方法・手段・方式（接尾「よう」）

例 同おなじことでも、言いいようによいんしょうっては印ま象つうが全まったく違ちがう。 同樣的事，依說法不同給人的印象完全不一樣。

～られちゃかなわない
被～可受不了（受身＋無法忍受）

例 毎日まいにち愚痴ぐちを聞きかされちゃかなわないよ。 每天被聽抱怨可真受不了。

～るものではない
不應該～ / 道義上不該～（道德性禁止・一般常識）

例 子供こどもを一人ひとりで夜道よみちを歩あるかせるものではない。 不應該讓小孩一個人走夜路。

～を押して
不顧～ / 頂著～（克服阻礙・反對）

例 両りょう親しんの反はん対たいを押おして、彼かれは留りゅう学がくを決きめた。 不顧雙親的反對，他決定要留學。

～をはじめ
以～為首 / 包括～在內（代表性舉例）

例 社しゃ長ちょうをはじめ、社員しゃいん全ぜん員ぎんが歓迎かんげい会かいに参加さんかした。 以社長為首，全體員工都參加了歡迎會。

～をもとに
以～為基礎 / 根據～（素材・依據）

例 試し験けんの結けつ果かをもとに、クくラらスら分ぶんけが行おこなわれた。 根據考試結果進行了分班。

～をものともせず
不畏～ / 不顧～（克服困難而行動）

例 悪あくてんてん候こうをものともせず、登山隊とざんたいは山頂さんちょうを目指めざした。 不畏惡劣天氣，登山隊朝山頂前進。

～を契機けいきとして
以～為契機 / 以～為轉機（事件導致變化）

例 大震だいしん災さいを契機けいきに、防ぼう災さいへの意い識しきが高たかまった。 以大地震為契機，對防災的意識提高了。

～を禁じえない
不禁感到～ / 無法抑制～（情感無法壓抑）

例 事件じけんの被害ひがい者しゃに、強つよい同どう情じょうを禁きんじえない。 對事件的受害者，不禁感到強烈的同情。

～を経て
經過～ / 經由～（過程・階段）

例 議ぎ会かいの承しょう認にんをへて、法ほう案あんが正せい式しきに認みめられた。 經過議會的承認，法案正式被認可。

～んがため（に）
為了～（古風書面・目的）

例 夢ゆめを叶かなえんがため、日ひ々び努どりょく力りきしている。 為了實現夢想，每天都在努力。

～極まりない
極為～ / ～到了極點（程度的最大化）

例 そんなところで遊あそぶのは危さけん險さわ極こうまりない行い為ゐだ。 在那種地方玩耍是極為危險的行為。

～は言うに及およばず
～自不待言 / ～更不用說（強調列舉）

例 大人おとなは言いうに及およばず、子こ供どももこの映えい画がを楽たのしめる。 大人自不待言，連小孩也能享受這部電影。

～（で）もともとだ
本來就～，沒什麼好損失（失敗也接受的覺悟）

例 ダメでももともとだから、履りれき歴しよ書だを出だしてみよう。 反正失敗也沒差，試著投履歷看看吧。

あたかも～のようだ
彷彿～ / 宛如～（強烈比喻）

例 美うつくしい景けしき色しきは、あたかも絵えのようだった。 美麗的景色，宛如一幅畫。

いざ～となると
一旦真的～的時候（理想與現實的落差）

例 いざ買かうとなると、なけっしんかなか決けつ心しんがつかない。 一旦真的要買時，遲遲下不了決心。

その反面はんめん
另一方面・相反地（前後對比的接續詞）

例 都と会かいは便べん利りだ。その反はん面めん、家や賃ちんが高たかく生せい活かつ費ひがかかる。 城市很方便。但另一方面，房租高，生活費也很高。

それゆえに
因此 / 正因如此（書面的因果接續詞）

例 彼かれは20代だいで父ちち親おやの工こう場じょうを継ついだ。それゆえに、工こう場じょう經けい營えいの厳きびしさを知しり尽くくしている。 他二十多歲就繼承了父親的工廠。正因如此，他對工廠經營的嚴峻深有體會。

どうしようもない
無計可施・無可奈何（毫無辦法）

例 事ことここにいた至いたっては、もうどうしようもない。 事情到了這個地步，已經無計可施了。

よく～言えますね

虧你說得出口（非難・反語的慣用句）

例 自分のミスを棚に上げて、よくそんなことが言えますね。 把自己的錯誤攔在一邊，虧你說得出這種話。

信じられないことに

令人難以置信地～（驚訝的副詞表現）

例 信じられないことに、彼は無事で戻ってきた。 令人難以置信地，他平安回來了。

差し支えない

沒有妨礙・無妨（委婉許可・無問題）

例 差し支えなければ、お名前を伺えますでしょうか。 如果方便的話，可以請教您的大名嗎？

絶えざる

不斷的・持續不絕的（古文助動詞「ず」連體形）

例 絶えざる努力こそが成功への道だ。 不斷的努力才是通往成功之路。

～（さ）せようものなら

萬一讓～的話（使役＋假設嚴重後果）

例 子供にゲームをさせようものなら、勉強が手につかなくなる。 萬一讓孩子玩遊戲，就會無心唸書了。

～かのごとく

彷彿～地（古文的比喻）

例 彼は何事もなかったかのごとく、平然と仕事を続けた。 他彷彿什麼事都沒發生過似的，泰然繼續工作。

～からある

多達～ / 重達～（強調數量之多）

例 この石像は100キロからある重さで、動かせない。 這個石像重達100公斤以上，搬不動。

～か否か

是否～（書面・正式的疑問句）

例 雇用対策が有効であるか否か、結果が出るのはまだ先だ。 雇用對策是否有效，要看到結果還是以後的事。

～が最後

一旦～就～（無可挽回的後果）

例 信用というものは、いったん失ったが最後、取り戻すのは難しい。 信用這種東西，一旦失去了，要挽回是很困難的。

～ごとき／～ごとく

像～這樣的 / 像～一樣（古文「ごとし」連體・連用）

例 私ごとき未熟者に、こんな重要な役を任せていただき恐縮です。 把這麼重要的角色交給我這樣不成熟的人，深感惶恐。

～しかねる

難以～ / 恕難～（婉曲拒絕・無法）

例 ご要望には応じかねます。 恕難回應您的要求。

～たところで

即使～也～（即使做了也沒意義 / 結果不變）

例 社長一人が必死になったところで、会社が変わるとは思えない。 即使社長一個人拼命，也不認為公司會改變。

～してみせる

一定要～給你看（強烈意志・決心）

例 来年こそ、必ずN1に合格してみせる。 明年一定要考過 N1 給你看。

～そびれる

錯失～的機會（沒能做成）

例 忙しくて、お礼を言いそびれてしまった。 因為太忙，沒能道謝。

～てはかなわない

受不了～ / 吃不消～（被動・受害承受不住）

例 短期間でこう何度も変えられてはかなわない。 在這麼短的期間內被改來改去，實在受不了。

～ではすまされない

～可不能就這樣算了 / ～不能被原諒（社會責任不可逃避）

例 法律を知らなかっただろうではすまされない。 說「我大概不知道法律」可不能就這樣算了。

～てはばからない

毫不顧忌地～ / 毫不客氣地～（無所顧慮地公開表明）

例 彼は自分こそ次の社長にふさわしいと言ってはばからない。 他毫不顧忌地說自己才是適合擔任下任社長的人。

～てやまない

衷心～ / 無比～（強烈而持續的情感・祈願）

例 ご家族の皆様のご多幸を祈ってやみません。 衷心祝願您的家人們幸福。

～とあいまって

與～相結合 / 與～相互作用而產生效果（書面表達）

例 複雑なデザインが華やかな色彩とあいまって、素晴らしい製品となっている。 複雜的設計與華麗的色彩相結合，成為了出色的產品。

～てからというもの

自從～以來，狀態一直持續著（強調變化的起點）

例 メールを使うようになってからというもの、ほとんど手紙を書かなくなった。 自從開始使用電子郵件以來，幾乎不寫信了。

～といえども

雖說是～，但是～（文語逆接・即使是～也～）

例 まんがといえども立派な文化の産物である。 雖說是漫畫，也是出色的文化產物。

～といったらない

～得不得了 / 無法形容地～（極致程度的強調）

例 弟のあわてようといったらなかった。 弟弟慌張的樣子真是無法形容。

～といったらなかった

～得不得了 / 當時的極致程度（過去式的「～といったらない」）

例 ここ1週間の忙しさといったらなかった。 食事をする時間もろくに取れなかったんだ。 這一週的忙碌真是無法形容。連好好吃飯的時間都沒有。

～ときたら

提到～ / 說到～的話（話題提起＋批判・不滿）

例 木曜日ときたら、それじゃ間に合わないよ。 說到星期四的話，那就趕不上了啊。

～とは

竟然～ / 真沒想到～（驚き・意外の慨嘆）

例 あんなに頑張っていた彼が不合格とはさぞ不愉快だろう。 那麼努力的他竟然不合格，想必很不開心吧。

～とはいえ

雖說～，但是～（書面的逆接讓步）

例 春とはいえ、まだまだ朝晩は冷え込む日が続く。 雖說是春天，早晚還是會持續寒冷的日子。

～とはいえないまでも

雖不能說～，但是～（程度的婉曲評價）

例 最高の出来とはいえないまでも、かなり良かった。 雖不能說是最好的成果，但相當不錯。

～とまでは言わないが

雖不至於說～，但～（避免極端表達的婉曲）

例 嫌いとはまでは言わないが、積極的に好きでもない。 雖不至於說討厭，但也並非積極喜歡。

～ともなしに／～ともなく

無意識地～ / 隨意地～（並非有意識地進行某動作）

例 ラジオを聞くとともになしに聞いていたら、面白いニュースが流れてきた。 並非有意地聽收音機，卻聽到了有趣的新聞。

～ともなると

一旦成為～的話 / 到了～的階段就～（立場・段階的變化）

例 プロの選手ともなると、さすがに実力が違う。 一旦成為職業選手，實力果然不同。

～と言わんばかり

簡直像在說～似的（態度表現出～的訊息）

例 自分は関係ないと言わんばかりの夫の言動に腹が立った。 對丈夫那種彷彿在說「跟我無關」的言行感到生氣。

～と待っていましたとばかりに

彷彿等候多時般～（迫不及待・等候已久的様子）

例 娘は待っていましたとばかりに、おみやげをねだった。 女兒像等候多時般，立刻吵著要禮物。

～ないとも限らない

也不能保證不～ / 說不定會～（可能性的婉曲提示）

例 事故を起こさないとも限らないから、注意して運転してください。 也不能保證不會發生事故，請小心駕駛。

～ないままになっている

一直保持沒～的狀態（負面狀態的持續）

例 高校卒業以来、森さんにずっと会えないままになっている。 自從高中畢業以來，一直沒能跟森先生見面。

～ないものでもない

也並非不～ / 也是有可能～（雙重否定的婉曲肯定）

例 短期間ならその依頼に協力できないものでもない。 如果是短期間，也並非無法協助那個委託。

～ながらに

～地 / 保持～的狀態（與某狀態同時進行）

例 彼女は涙ながらに自分の苦しい経験を訴えた。 她流著淚訴說自己痛苦的經歷。

～ながらも

雖然～，但是～（逆接讓步）

例 狭いながらも住みやすい部屋に住んでいる。 雖然狹小但住起來舒適的房間。

～なくして（は）

沒有～就不～（書面的必要條件）

例 努力なくして成功はない。 沒有努力就沒有成功。

～なくしては

沒有～就不～（書面、強調必要不可或缺）

例 友達のをましくしては作品の完成はなかった。 沒有朋友的鼓勵，這個作品就不會完成。

～なしに

沒有～就～ / 不～就～（書面的省略表達）

例 事前の連絡なしに、突然家に来ないでください。 請不要沒有事先聯絡就突然到家裡來。

～なしには

沒有～就～不行（強調必要條件，後接否定）

例 彼はたばこを吸うことなしには一日もいられない。 他不抽菸的話一天都無法忍受。

～なしには～ない

沒有～就不～（強調必要條件的雙重表達）

例 十分な準備なしには、この計画は実行できない。 沒有充分準備，這個計畫就無法執行。

～ならではの

～獨有的 / 只有～才有的（特有性的肯定評價）

例 ベテラン技師ならではの素晴らしいアイデアだ。 正是資深技師才有的出色點子。

～なり～なり

～也好～也好 / 要～或～都行（並列任選的提示）

例 電話なりメールなりで、連絡してください。 請用電話也好電子郵件也好，跟我聯絡。

～なりに／～なりの

依照～的方式 / ～本身的（依照該對象自身的能力・特性）

例 現行の制度における問題点を、私なりに整理してみました。 我以自己的方式整理了現行制度的問題點。

～にこしたことはない

最好是～ / ～是再好不過了（常識的推薦）

例 早めに準備するにこしたことはない。 提早準備是最好不過了。

～にさきだち／～にさきだって

在～之前事先～（重要事件的事前準備）

例 新車の発売にさきだち、展示会が開かれた。 在新車發售之前，先舉辦了展示會。

～にして

到了～才～ / 既～又～（年齡・身分的強調或並列）

例 40歳にしてようやく自分の道を見つけた。 到了四十歲才終於找到自己的道路。

～には当たらない

不至於～ / 用不著～（並非到該做～的程度）

例 彼が合格したからといって、驚くには当たらない。あれだけ勉強していたのだから。 雖然他合格了，但不至於要驚訝。畢竟他那麼用功了。

～にひきかえ

與～相反 / 與～對比（強烈的對比）

例 若い頃は何ともなかった。それにひきかえ、最近は1時間で足が動かなくなる。 年輕時什麼事都沒有。相對地，最近一個小時腳就不能動了。

～にもまして

比～更～ / 更勝～（程度的進一步強調）

例 今回のイベントは、前回にもまして好評だった。 這次的活動比上次更受好評。

～に至っては

到了～的地步 / 說到～的話（極端事態的提起）

例 業績が悪化するに至っては、工場閉鎖もやむを得ない。 事到業績惡化的地步，工廠關閉也是不得已的。

～に心を打たれる

被～深深感動 / 為～所動（感動的受身表達）

例 彼の優しさに心を打たれた。 被他的溫柔深深感動了。

～に相違ない

一定是～ / 必定～（書面的高確信推測）

例 現場の状況から判断すると、これは放火に相違ない。 從現場狀況判斷，這一定是縱火案。

～に即して

按照～ / 依照～的實際情況（基於實際情況的判斷）

例 実状に即して計画を練る。 依照實際情況擬訂計畫。

～のいかにかわらず

不論～如何 / 無關～的內容（書面的廣泛排除）

例 理由のいかにかわらず、返品不可です。 不論任何理由，皆不可退貨。

～のみだ

只～ / 僅～（書面語的限定）

例 ただ結果を待つのみだ。 只能等待結果。

～のみならず

不只～還～ / 不僅～也～（文語的累加列舉）

例 味方のみならず相手チームからも拍手が送られた。 不只自己這邊，連對手隊伍也送上掌聲。

～のもとに

在～的條件下 / 在～的指導下（前提・條件・影響下）

例 厳しい監督の指導のもとに練習を重ねた。 在嚴格教練的指導下，反覆練習。

～のもっともだ

～也是理所當然的 / 難怪～（理解對方反應的合理性）

例 親友に裏切られたんだから、彼が落ち込むのもっともだ。 被好友背叛了，他會消沉也是理所當然的。

～はもってのほか

～豈有此理 / ～根本不像話（強烈非難不適切的行為）

例 怪我をしているのだから、ジョギングはもってのほかだ。 正在受傷，慢跑根本不像話。

～はおろか

不要說～，連～也～（更基本的事都～的強調）

例 腹を痛めてしまい、歩くことはおろか立つことも難しい。 肚子痛起來，別說走路，連站著都很困難。

～ばかりになっている

萬事俱備只待～ / 只剩～就好了（準備完成・待行動）

例 ロケットは発射するばかりになっている。 火箭已經準備好就只待發射了。

～ばかりそ

正因為～才～ / 就是因為～（理由的強烈強調）

例 心配していればこそ、こんな厳しいことを言うのです。 正因為擔心，才說這麼嚴厲的話。

～べからず

不可～ / 禁止～（古典文語的強禁止）

例 危険！工事中につき立ち入るべからず。 危険！施工中，禁止進入。

～ほどでもなく

沒到～的程度 / 不至於～（程度的否定）

例 言われているほどでもなく、易しい入学試験だった。 沒像傳聞中那樣，是個簡單的入學考試。

～まじき

不該～的 / 不應有～的（古典否定的道德譴責）

例 教師にあるまじき暴力行為が明らかになった。 教師不該有的暴力行為被揭發了。

～までして

甚至到～的地步 / 竟然做到～（極端手段的強調）

例 借金までして、欲しいものを買うべきではない。 不應該甚至負債也要買想要的東西。

～までに

甚至連～也不～（範圍限定的否定強調）

例 見舞いに来ないまでに、電話ぐらいはするものだ。 即使不來探病，至少也應該打通電話。

～までのことだ

只能～ / 不過是～罷了（決意・無奈的最終手段）

例 反対されたら、諦めるまでのことだ。 如果被反對，那就只能放棄了。

～までもない

不需要～ / 用不著～（已知的事不需要再做）

例 説明してもらうまでもない。自分で調べれば分かる。 不需要對方說明。自己查就會明白。

～まみれ

全身～ / 滿是～（被汙穢物全面覆蓋）

例 泥まみれになって働く。 全身泥巴地工作。

～めいて

帶有～的感覺 / 像～般地（漸漸呈現～的樣子）

例 日ざしも春めいてきた。 陽光也漸漸有了春天的氣息。

～もがな

不說也明白～ / 要是～就好了（古典願望・省略表現）

例 言わずもがなのことだが、挨拶は大切だ。 雖然不說也明白，但打招呼是很重要的。

～もさることながら

～固然如此，但更～（前項認可・後項強調）

例 空腹や寒さもさることながら、話せる相手のいないことが最もつらい。 飢餓和寒冷固然辛苦，但更痛苦的是沒有能說話的對象。

～ものじゃない

不該～ / 不可以～（道德性的禁止）

例 知っているようなぶりをするものじゃない。 不該裝出一副自己知道的樣子。

～ものですか

怎麼可能～ / 哪會～（強烈否定的反問）

例 あんな失礼な人とニコニコなんかしていられるものですか。 怎麼可能跟那麼失禮的人笑著相處呢。

～ものではありません

不可以～ / 不該～（禮貌的道德禁止）

例 時間を止める機械は、そういうことに使うものではありません。 停止時間的機器，不該用在那種事情上。

～ものなら

如果～的話 / 如果敢～的話（假定的反面後果）

例 最近は、レストランなどで騒ぐ子どもを叱ろうものなら、逆に親に文句を言われる。 最近，如果敢責罵在餐廳吵鬧的小孩，反而會被父母抱怨。

～ものを

明明～，可是～ / 要是～就好了，可惜～（逆接的後悔・非難）

すなお　あやま
例 素直に謝ればよかったものを、意地を張ったばかりに友人を失った。
めいめい　らっしやうだく　じやうじやう
明明老實道歉就好了，卻因為固執而失去了朋友。

～やいなや

一～就立刻～ / 剛～就～（兩個動作的緊接發生）

いえ　かえ
例 家へ帰るやいなや、母に「ただいま」と言った。一回到家，就立刻向母親說了「我回來了」。

～やら

～呢 / 究竟～（自言自語的疑問）

こ　ころ　ともだち　い
例 子どもの頃遊あそんだあの友達は、どこへ行ったやら。小時候一起玩的那個朋友，究竟去了哪裡呢。

～ゆえに

因為～ / 由於～（書面・文語的原因）

だいたうりやう　しよみんせい　にんき　あつ
例 あの大統領は庶民性をそなえているがゆえに、人気を集めている。
那位總統因為具備庶民性，所以受到歡迎。

～ようもない／どうすることもできない

無法～ / 無計可施（手段窮盡的不可可能）

だま　わ
例 黙っていてもイエスカノーか分かりようがない。沉默不語的話，無法判斷是Yes還是No。

～をおいてほかにない

除了～別無其他人 / 非～不可（強調唯一性）

し　こと　まか　かれ
例 この仕事を任せられるのは、彼をおいてほかにない。能託付這個工作的，除了他別無他人。

～をかぎりに

以～為最後 / 到～為止（最後一次的告別）

きやう　し　あい　いんたい
例 今日の試合をかぎりに引退した。以今天的比賽為最後一場引退了。

～をかわきりに

以～為起點 / 從～開始接連～（連續發展的開端）

せんしゅうはっぴやう　しんがたしゃ　つぎつぎ　あたら　くらま　はっぴやう
例 先週発表した新型車をかわきりに、次々と新しい車を発表する。
以上週發表的新型車為起點，將接連發表新車。

～をもってすれば

只要憑～ / 只要有～的話（充足條件的假定）

かれ　じつりよく　ごうかく　やうい
例 彼の実力をもってすれば、合格は容易だろう。只要憑他的實力，合格應該很容易吧。

～をものともせず

不畏～ / 不顧～（克服困難的勇敢精神）

ど　け　が　だいいやう
例 3度の怪我をものともせず、オリンピック代表になった。不畏三次受傷，成為了奧運代表。

～を禁じえない

無法抑制～的感情 / 不禁～（強烈情感的爆發）

じ　けん　ひがいしゃ　つよ　いか　さん
例 この事件の被害者には、強い怒りを禁じえない。對這個事件的被害者，無法抑制強烈的憤怒。

～を禁じ得ない

無法抑制～ / 不禁～（書面表記、與「禁じえない」同義）

ながねんくろう　はは　すがた　なみだ　さん　え
例 長年苦勞してきた母の姿に、涙を禁じ得なかった。看到多年辛苦的母亲的身影，無法抑制眼淚。

～を置いてほかにない

除了～別無他人（漢字表記、書面更正式）

かれ　お　てきとう　ひと
例 彼を置いてほかに適当な人はいないだろう。除了他別無更合適的人選了吧。

～を余儀なくされた

不得不～ / 被迫～（無奈接受不利狀況的受身形）

あくてんこう　りょこう　ちゅうし　よ　ぎ
例 悪天候のため、旅行の中止を余儀なくされた。因為惡劣天氣，被迫中止了旅行。

～んがため（に）

為了～ / 為達成～（古典文語的強烈目的）

ゆめ　かな　ひ　び　どりよく
例 夢を叶えんがため、日々努力している。為了實現夢想，每天都在努力。

～んばかり（の／に）

簡直要～似的 / 差點～（接近極端的程度）

かのじょ　いま　な　ひょうじやう
例 彼女は今にも泣かんばかりの表情をしていた。她臉上掛著簡直就要哭出來的表情。

～以上

既然～ / 因為～，所以理應～（前提條件下的責任）

しんこく　いじやう　せいかいかっこく　きやうりよく
例 これほど深刻になった以上、世界各国が協力すべきだ。事到如今嚴重的地步，世界各國理應合作。

～割には

與～的程度相意外地～（預期落差）

ねんれい　わり　わかわか　み
例 年齢の割には若々しく見える。與年齡相比意外地看起來年輕。

あたかも～のようだ

彷彿～似的 / 簡直像～（書面文藝感的比喻）

ごうかく　しゅんかん　ゆめ
例 合格した瞬間は、あたかも夢のようだった。合格的那一瞬間，簡直像在夢中。

あるまじき

不該有的 / 不應該存在的（與身分立場不符的批判）

きやうし　ぼうりよくごうい　はっかく
例 教師にあるまじき暴力行為が発覚した。教師不該有的暴力行為被揭發了。

いざ～となると

一旦真的要～的時候（實際面對時的猶豫）

か　けっしん
例 いざ買うとなると、なかなか決心がつかない。一旦真的要買，就遲遲下不了決心。

その反面

另一方面～ / 相反地～（書面對比式的接續詞）

し　こと　きやうりやう　たか　はんめん　ぎやうむ
例 この仕事は給料が高い。その反面、業務がきつい。這個工作薪水高。另一方面，業務很辛苦。

それゆえに

因此 / 所以（書面正式的接續詞）

だいい　ちちおや　こうじやう　つ　こうじやうけいえい　さび　し
例 20代で父親の工場を継いだ。それゆえに、工場経営の厳しさを知り尽くしている。二十多歲時就接手父親的工廠。因此，深諳工廠經營的嚴峻。

どうしようもない

毫無辦法 / 無計可施（手段窮盡的絕望）

こと　いた
例 事ここに至ってはどうしようもない。事情到了這個地步，已經毫無辦法了。

よく～言えますね

虧你說得出口 / 真敢說～（非難・呆了的反語）

じ　ぶん　わる　い
例 自分が悪いのに、よくそんなことが言えますね。明明是自己不對，虧你還說得出那種話。

見るにたえない

不忍卒睹 / 看不下去（場面極為悲慘或粗劣）

じ　こげん　ば　ひさん　やうす　み
例 事故現場の悲慘な様子は見るにたえない。事故現場慘烈的景象令人不忍卒睹。

差し支えない

無妨 / 不要緊（沒有障礙、可以接受）

例 ご都合が差し支えなければ、明日3時にお会いしたいのですが。 如果您方便的話，我想明天三點與您見面。

信じられないことに

令人難以置信的是～（書面文藝感的感嘆開頭）

例 信じられないことに、彼は一発で合格した。 令人難以置信的是，他一次就合格了。

絶えざる

不斷的 / 持續不息的（古典文語的連體形）

例 絶えざる努力こそが、成功への道だ。 唯有不斷的努力，才是通往成功的道路。

～だとしても

即使～也～ / 就算是～也～（強烈讓步條件，假定情境）

例 たとえ不合格だとしても、努力は無駄ではない。 就算是不合格，努力也不是白費的。

～か否か

～與否 / 是否～（書面語的二者擇一疑問）

例 雇用対策が有効であるか否か、結果が出るのはまだ先だ。 雇用對策是否有效，結果出爐還早。

～つつある

正在～中 / 逐漸～（持續的變化・進行）

例 環境問題への関心が高まり、電車利用者が増えつつある。 對環境問題的關心提高，電車的使用者正在逐漸增加。

～でないことには

不～的話就不～（必要條件，沒有～就無法～）

例 専門家でないことには、この判断はできない。 如果不是專家的話，無法做出這個判斷。

～と見るや

一見～便立即～（瞬間反應・瞬時動作）

例 泥棒は警官と見るや、逃げ出した。 小偷一看見警察便立即逃跑。

～てはじめて

做了～之後才～（強調體驗後的新認知）

例 失ってはじめて、その大切さに気づくことが多い。 失去之後才意識到它的重要，這種情況很多。

～手前

顧及～の面子 / 基於～的考量（社會的体面・義理）

例 子どもの手前、悪い言葉は使えない。 顧及孩子在场，不能用不好的字眼。

～と思われる

被認為～ / 據認為～（客觀的推測表達）

例 この事故の原因は運転手の居眠りだろうと思われる。 據認為這起事故的原因應該是駕駛打瞌睡。

～とかなんとか

～啦什麼的 / ～之類的（不確定的引用・列舉，含輕視）

例 彼は「忙しい」とかなんとか言って、来なかった。 他說了什麼「很忙」之類的，結果沒來。

～と言って差し支えありません

可以說是～也不為過 / 不妨說～（婉曲的肯定）

例 彼はこの分野の第一人者と言って差し支えありません。 可以說他是這個領域的第一人也不為過。

～たる

作為～的人・物（古典書面・公式語）

例 教師たる者、生徒の模範でなければならない。 作為教師者，必須成為學生的模範。

～してまで

不惜～也要～ / 到～的極端地步（極端的手段・行為）

例 嘘をついてまで勝ちたいとは思わない。 我不想要不惜撒謊也要贏。

～ならいざ知らず

～還說得過去，但～（前後對比，後句更不能接受）

例 子どもならいざ知らず、大人がそんなことをするのは恥ずかしい。 如果是孩子還說得過去，大人做那種事真是丟臉。

～と言えよう

可以說是～吧（書面婉曲推測）

例 この結果は不成功と言えよう。 這個結果可以說是大成功吧。

～ところがある

有～的地方 / 有～的一面（性格・特徵的描寫）

例 彼はちょっと頑固ところがある。 他有點頑固的一面。

～兆しがある

有～的徵兆 / 有～的跡象（變化的早期信號）

例 景気が回復する兆しがある。 經濟有恢復的徵兆。

～それまでだ

～的話就完了 / ～就到此為止（不可挽回的結局）

例 桜も散ってしまえばそれまでだ。 櫻花一旦散落，一切就到此為止了。

～が欠かせない

～不可或缺 / ～必不可少（強烈的必要性）

例 料理に水が欠かせない。 做菜不可缺少水。

～てもやむを得ない

即使～也是無可奈何 / 不得已也情有可原（仕方ないと認める表現）

例 大雪のため、列車が遅れてもやむを得ない。 因為大雪，列車誤點也是無可奈何。

～といい～といい

不論～還是～，都～ / ～也好～也好（複數の例を列挙して全体評価）

例 この絵は色といい、構図といい、本当に素晴らしい。 這幅畫不論顏色還是構圖，都真的很出色。

～たら

～的時候，意外地～ / 一～，沒想到～（偶然性・發見の「たら」）

例 家に帰ったら、友達が待っていた。 回到家，沒想到朋友在等我。

～（て）しかるべきだ

理應～ / 當然應該～（道理上・社会通念上 当然そうあるべきだ）

例 事故の原因究明のため、適切な措置がとられてしかるべきだ。 為了查明事故原因，理應採取適當的措施。

～ことか

多麼～啊 / 不知有多～（感嘆・感慨を表す疑問形）

例 合格の知らせを聞いて、どんなに嬉しかったことか。 聽到合格的消息，不知有多開心啊。

～でなくてなんだろう

這不就是～嗎 / 不是～還會是什麼（強い断定・修辭疑問）

例 長年の努力が実った。これは奇跡でなくてなんだろう。 多年的努力結出果實。這不就是奇蹟嗎？

～てしかるべきだ

理應～ / 當然應該～（～（て）しかるべきだの別表記）

例 謝罪しゃざいがあつてしかるべきだ。 理應有謝罪。

～（て）もともとだ

～也是本來就如此 / 不成功也沒損失（最初から期待していないニュアンス）

例 応募おうぼしても採用さいようされないかもしれないが、失敗しっぱいでもともとだ。 就算應徵了也可能不會被錄用，但失敗也沒損失。

～というか～というか

該說是～還是～，總之～（複数の表現で同じ事を言い表す、迷い・印象）

例 彼は不器用かれ ぶきようというかまじめあしめというか、いつも慎重しんちょうすぎる。 他該說是笨拙還是認真，總之總是過於謹慎。

～ずじまい

沒能～就結束了 / 結果還是沒～（やろうと思っていたがでしなかつた残念さ）

例 友人ゆうじんに会いたかつたが、結局けつぎ会わずじまいだつた。 我想見朋友，結果還是沒能見到。

～といわず～といわず

不論～還是～，全部都～（部分を2つ並べて全体に及ぶことを強調）

例 手てといわず足あしといわず，全身泥ぜんしんどろだらけだつた。 不論手還是腳，全身都沾滿了泥巴。

～くらいなら

與其～，不如～（前句を否定的に評価し、後句のほうがましだと選択）

例 嘘うそを言うくらいなら，黙いっているほうがいい。 與其說謊，不如保持沉默。

～ことだし

既然～，所以～（複数の理由の中で1つを挙げて結論を導く）

例 天気てんきもいいことだし，散歩さんぽに行こう。 既然天氣這麼好，去散個步吧。

～てでも

即使～也要～ / 哪怕～也要～（極端な手段を取つてでも目的を達成する強い決意）

例 借金しゃっしんしてでも，この家いえをか買いたい。 即使借錢也要買下這個房子。

～かねます

無法～ / 難以～（～かねるの丁寧版、ビジネスでの婉曲拒絶）

例 申し訳もうございませんが，その条件じょうけんでは承うけたまわりかねます。 非常抱歉，那個條件我們無法承接。

～きれない

無法～完 / ～不完（V ます形+きれないで「全部～できない」を強調）

例 こんなに料理りょうりがたくさんあつて，とても食たべきれない。 這麼多料理，根本吃不完。

～ぐらいのものだ

也只有～罷了 / 頂多就是～（數量・程度が限定的、それ以外はないという限定）

例 あの問題もんだいを解けるのは陳さんとぐらいのものだ。 能解開那個問題的，也只有陳同學一個人罷了。

～ようとは

沒想到會～ / 怎能料想到會～（予想外の事象への驚き）

例 まさかこんな所ところで君きみに会えようとは思あひもしなかつた。 沒想到會在這種地方遇到你。

～てはいられない

不能再～了 / 無法繼續～下去（現状の継続が許されない、焦り・緊急）

例 締め切りしが明日あしただ、休やすんではいられない。 截止日是明天，不能再休息了。

～ことだ

應該～才好 / 一定要～（年長者・先輩から年下・後輩への助言・忠告）

例 成功せいこうしたければ，まず努力どりょくすることだ。 想要成功的話，首先就是要努力。

～ずにすむ

不用～也行 / 可以不～（嫌な事・面倒な事を回避できる）

例 友人ゆうじんが説明せつめいしてくれたので，自分じぶんで謝あやまらずにすんだ。 因為朋友幫忙說明，所以我不用自己道歉了。

～（か）のごとく

彷彿～般 / 如同～一樣（古風な比喻表現、書面・文語）

例 彼は何も知らないかのごとく，平然へいぜんと答えた。 他彷彿什麼也不知道似的，平靜地回答了。

～を契機に

以～為契機、藉著～的機會（書面・正式語感）

例 結婚けっこんを契機けいきに，たばこをやめた。 以結婚為契機，戒了菸。

～だろうが～だろうが

不論～還是～（どちらの場合でも結果は変わらない、並列譲歩）

例 雨あめだろうが雪ゆきだろうが，試合しあいは予定通り行われる。 不論下雨還是下雪，比賽都會照預定舉行。

～以上は

既然～，就應該～（強い義務・決意を伴う）

例 引き受けた以上ひ う いじょうは，最後さいごまで責任せきにんを持もつてやります。 既然接下了，就會負起責任做到最後。

～なりに

依～自身的方式、與～相應的方式（独自性を肯定）

例 子どもには子どもこなりの悩なやみがある。 孩子有孩子自己的煩惱。

～べく

為了～而～（文語的、フォーマル）

例 新製品しんせいひんを開発かいはつすべく，研究チームけんきゅうちが結成けっせいされた。 為了開發新產品，組成了研究團隊。

N + を顧みずかえり（に）／N + も顧みずかえり

不顧～ / 不惜～（明知該在意卻不去在意）

例 消防士しょうぼうしは自分の命じぶん いのちを顧みずかえり，炎ほのおの中に飛び込んだ。 消防員不顧自身性命，衝進了火海。

～（が）ゆえに

由於～、因為～（フォーマルな原因・理由）

例 若さわかがゆえに，無謀むぼうな挑戦ちょうせんをしてしまった。 正因為年輕，做了魯莽的嘗試。

～ともなしに

無意識地～、不經意地～（特に意識せず行為が継続）

例 窓まどの外そとを見るときともなしに見ていたら，虹みが出ていた。 無意識地望著窗外，發現出了彩虹。

～よう

～的方法、～的方式（接尾辞「よう」＝方法・手段・しかた）

例 言いよういによっては，相手あいてを傷きずつけてしまう。 依說話的方式不同，可能會傷到對方。

～ないで

也不～、連～都不（強調某動作的完全缺失）

例 挨拶あいさつもしないで，部屋へやに入はいっていった。 連招呼也不打，就走進了房間。

～と言わ^いんばかりに

彷彿在説～似的（實際には言わないが、態度・様子から読み取れる）

例 彼^{かれ}はもう来る^こと言わ^いんばかりに顔^{かお}をしかめた。他皺起眉頭，彷彿在説「別再來了」。

あたかも～のようだ

宛如～、彷彿～（書面語的な強い比喻）

例 湖^{みずうみ}は、あたかも鏡^{かがみ}のようだった。湖面宛如一面鏡子。

～いかんによらず

不論～如何、無關～（極めてフォーマル）

例 出席^{しゅっせき}欠席^{けっせき}のいかんによらず、返信^{へんしん}をお願いします。不論出席與否，請務必回覆。

～なり

一～就立刻～（前句の動作直後に意外な動作が続く）

例 家^{いえ}に帰^{かえ}るなり、ベッド^{たおこ}に倒れ込んだ。一回到家就倒在床上。

～にかたくない

不難～、容易～（書面、限定的な動詞と結合）

例 遺族^{いそく}の悲しみ^{かな}は想像^{そうぞう}にかたくない。遺族的悲傷不難想像。

～たが最後

一旦～就完了、一～就絶對～（強烈的否定繼起）

例 彼^{かれ}は話し始^{はな}めたが最後^{はじ}、なかなか止^{さいご}まらない。他一開始講話，就停不下来。

～(よ)うと

即使～也（讓步、結果は変わらない）

例 誰^{だれ}が何^{なん}と言^いおうと、私^{わたし}の気持^{きもち}ちは変^かわらない。不管別人說什麼，我的心意都不會變。

～こそ～が

雖然～的確～，但是～（限定讓歩の対比）

例 ことばづかいこそ悪い^{わる}が、彼^{かれ}はとてもやさしい。他說話雖然不客氣，但人非常溫柔。

～くとも

即使～也（い形容詞接続の讓歩、書面語）

例 どんなに辛^{つら}くとも、最後^{さいご}までやり遂^とげる。不管多麼辛苦，也要堅持到最後。

～たなら～だろうに

如果當時～的話，就會～了吧（反實假設與遺憾）

例 あの時言^{とき}ったなら、助^{たす}けただろうに。如果你當時說了，我就能幫忙了吧。

～までして

甚至～也～（採取極端手段，常含負面評價）

例 借^{しゃっせん}金^{きん}までして、高級車^{こうきゅうしゃ}を買^かう必要^{ひつよう}があるのか。有必要連借錢都做，去買高級車嗎？

～ないともかぎらない

也不能保證不～（二重否定＝～の可能性がある）

例 泥棒^{どろぼう}に入^{はい}られないともかぎらないので、戸締り^{とじま}はしっかりしておこう。也不能保證不會被小偷光顧，所以要好好鎖門。

～ては～ては

反覆～又～（同じ動作の反復強調）

例 食^たべては眠^{ねむ}り、食^たべては眠^{ねむ}るの毎日^{まいにち}だった。每天就是吃了睡、睡了吃。

～に足りない

不值得～、不夠～（否定的評價、書面）

例 あんな噂^{うわさ}は、恐^{おそ}れるに足^たりない。那種傳聞，不值得害怕。

～に分^わかれて

分為～、分成～（区分・分割の自動詞構文）

例 この大学^{だいがく}は七つの学部^{なな}に分^{がくぶ}かれている。這所大學分為七個學院。

～にあたらない

用不著～、不必～（評価・反応が過剰だと否定）

例 彼^{かれ}がそんなことを言^いっても、驚^{おどろ}くにはあたらない。就算他說了那種話，也用不著驚訝。

～だけのことはある

不愧是～、難怪～（評価に値する結果への納得）

例 さすが元アナウンサー^{もと}だけのことはあ^{はな}って、話^{かた}し方^{じょうず}がとても上手だ。不愧是前主播，講話真的非常出色。

～んばかりだ

幾乎要～的樣子、簡直就要～（實際にはしていないが、その寸前）

例 早く帰^{かえ}れと言^いわんばかりに、彼^{かれ}は時計^{とけい}を何^{なん}度も見^みた。他幾乎在説「快回去」似的，一再看著手錶。

～というものだ

這就是～（評價）、可以說是～（客観的な判断・断定）

例 約束^{やくそく}を守^{まも}らないのは、無責任^{むせきにん}というものだ。不守約定，這就是不負責任。

～は言うまでもなく

～不用説、～當然不必提（既知の事実を前置きに）

例 計画^{けいかく}を中止^{ちゅうし}することは言うまでもなく、関係者^{かんけいしゃ}への謝罪^{しゃざい}も必要^{ひつよう}だ。中止計畫不用説，向相關人士道歉也是必要的。

～のことだから

因為是～的人（性格・習慣から推測する判断）

例 世話好きな彼女^{せわ かのじょ}のことだから、きっと手伝^{てつだ}ってくれるだろう。她那麼喜歡照顧人，一定會幫忙的吧。

～にしては

以～來說（卻～）（基準と比べて意外な評価）

例 小学生^{しょうがくせい}にしてはしっかりしている。以小學生來說，他相當穩重。

～がゆえに

因為～的緣故（格式高い因果）

例 貧しい^{まず}がゆえに、進学^{しんがく}を諦^{あきら}めた。因為貧窮的緣故，放棄了升學。

～よう

～的方法（接尾辞、B3-1 と同義の再出題）

例 やりようによっては、もっと効率^{こうりつ}を上げられるはずだ。做法不同的話，應該能更有效率。

～まいと

為了不～（意志否定的目的）

例 親^{おや}に經濟的負担^{けいざいてきふたん}をかけまいと、毎日^{まいにち}アルバイトをしている。為了不讓父母在經濟上負擔，每天打工。

～を踏^ふまえて

基於～、根據～（資料・現状を根拠に据える）

例 今年度^{こんねんど}の反省^{はんせい}を踏^ふまえて、来年度^{らいねんど}の計画^{けいかく}を立てる。根據今年度的檢討，制定明年度的計畫。

～のみか

不僅～（連～也～）（書面語の追加表現）

例 財産^{ざいさん}のみか、肉親^{にくしん}までも失^{うしな}ってしまった。不僅失去財產，連親人也失去了。

～のなんの

～啦什麼啦（口語・理由・狀態を並べる）

例 あし いた い けっさよく こ
足が痛いなんのと言って、結局来なかった。說什麼腳痛啦什麼的，結果根本沒來。

～ようとも

不管～也（強い譲歩）

例 はんたい わたし みち えら
どんなに反対されようとも、私はこの道を選ぶ。不論被怎麼反對，我都會選擇這條路。

～によらず

不論～、不依～（条件無視のフォーマル）

例 がくれき のうりよく ひょうか
学歴によらず、能力で評価する。不依學歷，以能力評價。

～なんだって

聽說～（口語伝聞、ややくだけた）

例 あした かいぎ ちゅうし
明日の会議は中止なんだって。聽說明天的會議要取消。

～るものではない

不應該～（道徳・常識から見た禁止）

例 こ ばしょ い
子どもをそんな場所に行かせるものではない。不應該讓孩子去那種地方。

～ったらなかった

～得不得了、～得無法形容（口語最上級）

例 ごうかく し き とさ よろこ
合格の知らせを聞いた時の喜びようといったらなかった。聽到錄取消息時，那高興簡直無法形容。

～じゃあるまいし

又不是～（口語・譴責のニュアンス）

例 こ
子どもじゃあるまいし、そんなことで泣かないでよ。又不是小孩子，別為了那種事哭嘛。

～こととて

因為是～（書面の格式的な詫び・依頼の理由）

例 きゅう じゅんび ととの ようしゃ
急なこととて、準備が整っておりません。ご容赦ください。因事出突然，未能準備周全，敬請見諒。

～は名ばかりで

～只是徒有其名、有名無實（実態が伴わない批判）

例 しゃちょう な じっけん かいちよう にぎ
社長といっても名ばかりで、実権は会長が握っている。雖說是社長，也只是徒有其名，實權在會長手裡。

～もがな

～不用說、不言而喻（古典文語の余韻）

例 い い ば くうき わる
言わずもがなのことを言って、場の空気を悪くしてしまった。說了不該說的事，破壞了場面氣氛。

～と待っていましたとばかりに

等待已久似地、迫不及待（チャンスを逃さず）

例 しつもん で かれ ま こた
質問が出ると、彼は待っていましたとばかりに答えた。問題一出來，他就像等待已久似地回答了。

～かのごとく

宛如～般、彷彿～（書面・古典的比喻）

例 かれ し ふ ま
彼はまるで知らなかったかのごとく振る舞った。他表現得宛如完全不知情似的。

～をおいて他にない

除了～以外沒有別的（唯一性の強調）

例 しごと まか かれ ほか
この仕事を任せられるのは、彼をおいて他にない。能託付這項工作的人，除了他別無他人。

～あればこそ

正因為有～（強い因果の強調）

例 かぞく ささ がんば
家族の支えがあればこそ、ここまで頑張ってこられた。正因為有家人的支持，才能堅持到現在。

～んがため(に)

為了～（書面、目的の強い意志）

例 せいこう まいにちどりよく かさ
成功せんがため、毎日努力を重ねている。為了成功，每天不斷努力。

～たる(者)

身為～的人應該～（立場に伴う義務）

例 もの つね れいせい
リーダーたる者、常に冷静でなければならない。身為領導者，必須時時保持冷靜。

～かたがた

順便～、兼～（書面、目的の併行）

例 せんじつ れい きんきょう ほうこく
先日のお礼かたがた、近況を報告させていただきます。謹此致謝前日之恩，並向您報告近況。

～ながらも

雖然～、但是～（強い逆接）

例 けれど ます しあわ ぐ
彼は貧しいながらも、幸せに暮らしている。他雖然貧窮，卻過得幸福。

～ようもない

無計可施、無從～（手段がない強い無力感）

例 げんいん わ たいしょ
原因が分からないので、対処のしようもない。原因不明，無從處理。

～を禁じえない

禁不住～、不禁～（感情を抑えられない、書面）

例 ひさ いち えいぞう み なみだ きん
被災地の映像を見て、涙を禁じえなかった。看到災區的影像，禁不住流下了眼淚。

～っぱい

有～的傾向、像～的感覺（口語接尾辞）

例 ひと おこ き
あの人は怒りっぱいので、気をつけたほうがいい。那個人很容易生氣，最好小心點。

～やら

也不知道～（自問・不確定性の表現）

例 かれ いま い れんらく と
彼は今どこへ行ったやら、連絡が取れない。他到底去了哪裡，也不知道，聯絡不上。

～割には

與～相比、意外～（基準と結果のギャップ）

例 べんきょう わり てんそう と
勉強しなかった割には、いい点数が取れた。雖然沒念書，分數卻意外不錯。

～(さ)せようものなら

如果讓～的話（負面結果が必至）

例 こ あそ しゅくだい わす
子どもに遊ばせようものなら、宿題を忘れてしまう。如果讓孩子去玩，作業就會忘了寫。

～できなくはない

不是不能～（二重否定で控えめな肯定）

例 かれ きも りかい ほうほう まちが
彼の気持ちは理解できなくはないが、方法が間違っている。不是不能理解他的心情，但做法錯了。

～てはばからない

毫不忌諱～、不顧顏面地～（書面・批判含む）

例 かれ じぶん むじつ しゅちよう
彼は自分の無実を主張してはばからない。他毫不忌諱地主張自己無罪。

～(よ)うが～まいが

不管～還是不～（並列讓步、結果是不變）

例 雨が降ろうが降るまいが、試合は行われる。 不管下不下雨，比賽都會舉行。

～(よ)うにも～ない

想～也～不了（意志があっても物理的・状況的に不可能）

例 連絡しようにも、電話番号を知らないのてできない。 想聯絡也辦不到，因為不知道電話號碼。

～のみだ

只是～、僅～（書面、限定の強調）

例 準備はすべて整った。あとは結果を待つのみだ。 準備全部就緒了，剩下的就只是等結果。

～てやまない

衷心～、不已～（書面、感情の継続）

例 皆様のご健康を願ってやみません。 衷心祈願各位健康。

～してみせる

一定要做給～看（強い意志）

例 次こそ合格してみせる。 下次一定要錄取給大家看。

～とはいえ

雖說～、即便～（書面の讓歩）

例 夏とはいえ、夜はまだ肌寒い。 雖說是夏天，夜晚還是有點涼。

～でありながら

雖然是～、卻～（書面、属性と実態のギャップ）

例 医者でありながら、自分の健康は顧みない。 雖然是醫生，卻不顧自己的健康。

信じられないことに

難以置信地～（驚き・呆れを文頭に置く修辞）

例 信じられないことに、彼はその難題を一晚で解いてしまった。 難以置信的是，他在一個晚上就解開了那道難題。

～のもとに

在～的條件・指導下（書面、状況限定）

例 厳しい監督のもとに、選手たちは練習を重ねた。 在嚴格的教練指導下，選手們不斷練習。

～までして

甚至～也～（B3-1 と意味重畳、文章文法再出題）

例 嘘までしてその場を取り繕うのは、よくない。 甚至撒謊去掩飾，這樣不好。

～からある

（數量）多達～、重達～（數量の強調）

例 百キロからある大きな魚を釣り上げた。 釣到了重達百公斤的大魚。

～(さ)せられる

不得得～、被～（使役受身、感情の不可抗）

例 彼の話を聞いていると、思わず笑わせられる。 聽他講話，不由得就笑出來。

～なしに

沒有～地～（書面、否定の連用）

例 許可なしに入ってはいけない。 未經許可不得進入。

～まじき

不應該～的（古典文語、強い道德禁止）

例 教育者としてあるまじき行為だ。 這是身為教育者不該有的行為。

～であれ

即使是～（書面の讓歩、断定の讓歩形）

例 誰であれ、ルールは守らなければならない。 不論是誰，都必須遵守規則。

～というもの

～這段期間（強調期間の長さ）

例 この一ヶ月というものの、休みなく働き続けてきた。 這一個月以來，一直在不停地工作。

～したところで

就算～也（無意味、結果は変わらない）

例 今から謝ったところで、許してもらえないだろう。 現在道歉，也不會被原諒吧。

～とは

竟然～（書面、驚き・呆れ）

例 彼がそんなことを言うとは、意外だった。 他竟然會說那種話，真意外。

～ながらに

保持～的狀態（書面、状態継続）

例 母は涙ながらに息子の無事を祈った。 母親含淚祈禱兒子平安。

～に相違ない

肯定是～、必定是～（書面、強い断定推量）

例 犯人はこの道を通ったに相違ない。 犯人肯定是經過了這條路。

～とまでは言わないが

雖然不至於說～（極端な表現を回避）

例 天才とまでは言わないが、非常に優秀な学生だ。 雖不至於說是天才，但是個非常優秀的學生。

～までのことだ

（大不了）～就是了（書面、消極的決意）

例 解雇されれば、新たな仕事を探すまでのことだ。 若被解雇，大不了再找新工作就是了。

～ざるをえない

不得不～、被迫～（書面、強制的必然）

例 証拠を突きつけられて、認めざるを得なかった。 被舉出證據後，不得不承認。

～んばかり(の／に)

幾乎要～的樣子（B3-2 と意味重畳、連体・連用形）

例 会場は溢れんばかりの観衆で埋まった。 會場被幾乎要滿溢出來的觀眾擠滿了。

～ずにはいられない

禁不住～、不得不～（自然な感情の抑制不可）

例 あの映画を見たら、泣かずにはいられない。 看了那部電影，禁不住會哭。

～なり～なり

～也好～也好（任選其一の選択列举）

例 困ったら、先生になり友達になり相談しなさい。 有困難的話，找老師或朋友商量都可以。

さ つか

差し支えない

沒有問題、無妨（書面・許可・容認）

例 もし差し支えなければ、お名前を教えてくださいませんか。 若無不便，可以告訴我您的姓名嗎？

～に越したことはない

再好不過、莫過於～（理想的狀態的肯定）

例 健康は何にもこしたことはない。 健康再好不過了。

～には当たらない

用不著～、不必～（B3-1「～にあたらない」と意味重畳）

例 当然の結果であって、驚くには当たらない。 這是當然的結果，用不著驚訝。

～ばかりになっている

只差～（萬事俱備、只欠最後一步）

例 準備はすべて整った。あとは出 発するばかりになっている。 準備全部就緒了，只差出發了。

～きらいがある

有～的傾向（多用於負面）

例 彼はものごとを大げさに言うきらいがある。 他有把事情誇大其詞的傾向。

～に心を打たれる

深受～感動（受身、深い感動）

例 彼の誠実な姿勢に心を打たれた。 深受他誠摯態度的感動。

～始末だ

落得～的下場、結果是～（書面、否定的經過）

例 無理な計画を立てたあげく、失敗する始末だ。 硬訂了不合理的計畫，結果以失敗收場。

見るにたえない

不忍卒睹、不堪入目（書面、強い否定的評価）

例 事故現場の惨 状は見るにたえなかった。 事故現場の惨狀，令人不忍卒睹。

～をもってすれば

若以～的話（書面、手段・条件の積極的活用）

例 彼の能 力をもってすれば、この難題も解決できるだろう。 以他的能力，這個難題應該也能解決吧。

～ものを

明明～的話就～（書面、遺憾・批判の讓歩）

例 早く言えばすぐ手伝ったものを、なぜ黙っていたんだ。 早說的話我馬上就會幫忙，為什麼悶不吭聲呢。

～(た)末に

經過～終於～（長い經過の末の結論）

例 長時間議論した末に、ようやく結論に達した。 經過長時間的討論，終於得出結論。

～に加えて

在～之外、再加上～（書面、追加列举）

例 強 風に加えて大雨も降り始めた。 強風之外，連大雨也開始下了。

～からすると

從～來看、依～判斷（判斷・推測の根拠）

例 現 状からすると、計画の変更は避けられない。 從現狀來看，計畫變更在所難免。

～を皮切りに

以～為開端、從～開始（書面、起點の合図）

例 東京公演を皮切りに、全国ツアーが始まる。 以東京公演為起點，全國巡迴正式展開。

～に先立ち

在～之前、先於～（事前準備の書面）

例 新車の発売に先立ち、展示会が開かれた。 在新車上市之前，舉辦了展示會。

～めいて

充滿～的氣息（書面、狀態接近）

例 日ざしも春めいて来た。 陽光也開始充滿春天的氣息了。

敬語 27 個

～ておいでになる

～在著／～來去（「～ている」「～てくる」「～ていく」的尊敬語）

例 社 長は応接室でお客 様を待っておいでになります。 社長正在會客室等候客人。

～（さ）せてもらおうかと思って

我打算讓我～（敬語的提案・宣告表達）

例 体 調が悪いので、今日は早めに帰らせてもらおうかと思っております。 因為身體不舒服，我打算今天提早回家。

ご存じ

您知道（「<ruby>知</rt></ruby>る」的尊敬語、慣用敬語）

例 新 しい営 業担当の件については、部長はもうご存じてしょうか。 關於新業務負責人一事，部長已經知道了嗎？

ご愛顧いただく

承蒙惠顧（商務・接客慣用敬語）

例 平素より格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。 平日承蒙特別的惠顧，誠摯地感謝您。

実行してまいります

將會付諸實行（～してまいります＝謙讓＋丁寧、致詞・誓約常用）

例 皆様のご期待に應えるべく、計画を確実に実行してまいります。 為了不辜負各位的期待，我們將確實地將計畫付諸實行。

頂 戴する

謙語的「もらう／食べる」（接受／享用、表達對對方的敬意）

例 それでは、お名刺を頂 戴してもよろしいでしょうか。 那麼、請問可以收下您的名片嗎？

～ていただけると助かる

如果您能～就太感謝了（最委婉禮貌的請託表現）

例 明日までにご確認いただけると助かります。 如果您能在明天之前確認，就太感謝了。

お～する以上

既然要～（謙讓語＋以上、表示既然承擔了就要負責）

例 お仕事をお引き受けする以上、最後まで責任を持って遂行いたします。 既然承接了這份工作，我會負責到最後完成。

お待ちいただくわけにはいきませんか

能否請您稍候（最高敬意的請求表達）

例 担当者が戻るまで、しばらくお待ちいただくわけにはいきませんか。 在負責人回來之前，能否請您稍候片刻？

お待ち申し上げる

恭候（最高級謙讓語、表達恭敬等待）

例 ご来店を心よりお待ち申し上げております。 由衷恭候您的光臨。

さいわ ぞん
幸いに存じます
深感榮幸 / 甚為慶幸（高度禮貌的書信・正式表達）

例 たばうちゅうきょうしゆく しゅっせき さいわ ぞん
ご多忙中 恐 縮ですが、ご出席いただければ幸いに存じます。 百忙中
打擾很抱歉，若您能出席，我將深感榮幸。

らん うえ
ご覧になった上で
看過之後 / 在您過目之後（尊敬語＋條件鋪墊）

例 てんぶしりょう らん うえ ほんだん ぞん
添付資料をご覧になった上で、ご判断いただければと存じます。 請您
過目附件資料後再做判斷。

ぞん あ
存じ上げる
得知 / 知道（更高度的謙讓語、針對對方相關事項）

例 なまえ ぞん あ
お名前はかねがね存じ上げております。 久仰大名。

せつめいねが
ご説明願います
請您說明（極為正式的請託敬語）

例 ふめい てん たんとうしゃ と あ ねが
ご不明な点がございましたら、担当者までお問い合わせ願います。 如
有任何疑問，請向負責人員洽詢。

ぞん
存じます
想 / 知道（「思う / 知る」的謙讓語）

例 たばう きょうしゆく ぞん
ご多忙のところ恐 縮に存じます。 您百忙之中打擾，我深感不好意思。

ぞん
～と存じます
我認為～ / 我相信～（「思う」「知る」的謙讓語）

例 みなさま げんき す ぞん
皆様におかれましては、お元氣でお過ごしのことと存じます。 想必各
位都健康地度過著每一天。

～（さ）せていただく
容我～ / 請允許我～（使役＋謙讓敬語）

例 ほんじつ はや かえ
例 本日は早めに帰らせていただきたいのですが、よろしいでしょうか。
今天我想早點回去，可以嗎？

うかが
伺う
拜訪・請教・聽到的謙讓語（「行く / 訪問する / 聞く」）

例 あした とど うかが
例 明日、お届けに伺ってもよろしいでしょうか。 明天可以登門送達嗎？

め
お召しになる
穿・乗・染病的尊敬語（「着る / 乗る / 風邪をひく」）

例 こちらの着物はお気に召されたでしょうか。 這件和服您喜歡嗎？

ご～なく
請不要～的尊敬語（古風謙讓・尊敬連體形否定）

例 たいちょう しんばい
例 体調はもうすっかりよくなりましたので、どうぞご心配なく。 身體
已經完全康復了，請不要擔心。

～くださり
～（動詞連用形で授受敬語を連結）

例 てむか
例 お出迎えくださり、ありがとうございます。 感謝您前來迎接。

～におかれましては
～（敬稱）的話 / 關於～（最高級敬語・書信用）

例 せんせい げんき かつやく よろこ もう
例 先生におかれましては、ますますお元氣でご活躍のこととお喜び申し
上げます。 謹此祝賀老師更加健康並活躍。

お召し（になる）
穿 / 搭乘 / 患（病）（「着る」「乗る」「風邪をひく」的尊敬語）

例 こちらの着物はお気に召されたでしょうか。 這件和服合您的意嗎？

ご～なく
請不要～（古風・正式的尊敬否定）

例 しんばい じゅんちよう すす
例 どうぞご心配なく。順 調に進んでいます。 請別擔心。一切都進行順
利。

～（さ）せていただく
請允許我～（使役＋謙讓「いただく」＝「請對方許可我做某事」）

例 ほんじつ やす
例 本日は休ませていただきます。 今天請允許我休假。

～におかれましては
（敬語）～在～方面（上位者の状況を何うフォーマル尊敬）

例 せんせい けんしょう よろこ もう あ
例 先生におかれましては、ますますご健 勝のこととお慶び申し上げま
す。 敬祝老師玉體日益康健。

（～に）書かせてやってくださいませんか
可以請您讓～寫嗎（使役＋恩惠＋依頼の三段複合敬語）

例 こ かんそうぶん か
例 子どもに感想文を書かせてやってくださいませんか。 可否請您讓孩子
寫一篇感想文呢？